

2024 年度 市民講座報告書

大阪産業大学

2024 年度 市民講座報告書

目 次

1. 概要

(1) 2024 年度市民講座 講座内容	2
(2) 2024 年度市民講座 参加状況	4

2. アンケート結果

[国際学部] <アフター・コロナの中国事情>

(1) アフター・コロナの中国事情 (1)	紅粉芳恵 教授 春口淳一 准教授 … 6
(2) アフター・コロナの中国事情 (2)	紅粉芳恵 教授 春口淳一 准教授 … 9

[経営学部] <SDGs から考える企業経営・地域経営>

(1) 企業の非財務情報から読み解く SDGs・ESG	松本尚哲 教授 …… 12
(2) 公園から考える地域創生 ーSDGs まちづくりを推進する東大阪市の事例ー	那須野育大 准教授 …… 14

[経済学部] <環境経済学の観点より、環境とエネルギー転換の歴史や再生可能エネルギーの経済性について説明します。>

(1) 環境とエネルギー転換の歴史	木村啓二 准教授 …… 16
(2) 再生可能エネルギーの経済性について	木村啓二 准教授 …… 18

[デザイン工学部] <デザイン工学部の研究紹介>

(1) 防災意識から見る地域の防災課題 ー個人の意識から高齢者向け住宅の意識までー	天野圭子 准教授 …… 21
(2) 学生がチャレンジした幼稚園 DX	山田耕嗣 准教授 …… 24

[工学部] <自動車のニッチだけれども高度な技術>

(1) 自動車のボディエレクトロニクス分野の制御技術	田代勉 教授 …… 27
(2) AI でカーオーディオの感性を予測する	阪本浩二 准教授 …… 29

[スポーツ健康学部]

(1) スポーツ漫画から学ぶ「ここ一番！」の緊張を和らげる方法	谷本英彰 講師 …… 31
---------------------------------	---------------

[全学教育機構]

(1) 大地のめぐみ-植物のもつ不思議な力を生活に取り入れるー	山田啓次 教授 …… 34
---------------------------------	---------------

2024年度 市民講座

大阪産業大学
OSAKA SANGYO UNIVERSITY

受講生募集 5月・6月

中止または延期する場合がございます
詳細については、ホームページ等でご確認ください

大阪産業大学市民講座開講

国際学部

アフター・コロナの中国事情

コロナの流行は、中国にどのような変容をもたらしたのでしょうか。国際学部教員がアフター・コロナに体験した現地事情を紹介します。

経営学部

SDGsから考える 企業経営・地域経営

近年、SDGs(持続可能な開発目標)が注目されています。SDGsの観点から、企業活動やまちづくりについて考えます。

デザイン工学部

デザイン工学部の研究紹介

デザイン工学部では、様々な特色ある研究が展開されています。この市民講座ではその研究の一端をご紹介します。

工学部

自動車のニッチだけれども 高度な技術

自動車を構成する幅広いシステムの中でも、その技術が一般にはほとんど知られていない分野に焦点を当てて解説します。

経済学部

今年度は、環境経済学の観点より、
環境とエネルギー転換の歴史や
再生可能エネルギーの経済性について説明します。

スポーツ健康学部

スポーツ漫画から学ぶ
「こころ一番!」の緊張を和らげる方法

全学教育機構

大地のめぐみ ―植物のもつ
不思議な力を生活に取り入れる―

日程 5月11日~6月15日 毎週土曜日 全12回

時間 〈第1回目〉9:45~10:45 〈第2回目〉11:00~12:00

会場 本館3階 0302教室(会場までは、本館エレベーターをご利用ください)

対象 どなたでも受講していただけます

受講料 無料

主催 大阪産業大学

後援 大東市、大東商工会議所



JR住道駅から大学専用シャトルバスがご利用いただけます。

お車でのご来校はご遠慮いただきますようご協力お願いいたします。

住道駅前大学専用シャトルバスターミナルからのご乗車の場合、乗務員に「市民講座受講」とお伝えください。
お帰りの際は、会場受付にて「訪問カード」を受け取り、乗務員にお渡しください。

シャトルバス時刻表QRコード

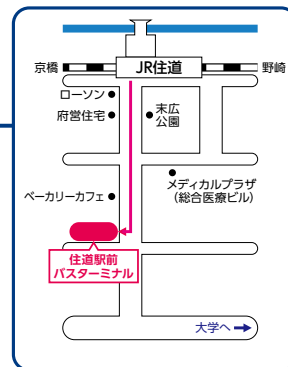


QRコードの読み込みが
上手いかない場合は、
大学ホームページ
「交通アクセス」から
ご確認ください。

<https://www.osaka-sandai.ac.jp/>

アクセス

JR学研都市線「住道」駅下車、駅南側の大学専用
シャトルバスターミナルから大学直通シャトルバスで
約15分。住道は快速電車停車。
JR学研都市線「野崎」駅下車、南へ徒歩約15分。



講座テーマ・お申し込み方法等の詳細は裏面をご覧ください。 https://www.osaka-sandai.ac.jp/research/society_le.html

2024年度 市民講座 日程予定

1講座:60分 合計12講座

日程・時間	講師	テーマ	テーマ概要
5月11日 9:45~10:45	国際学部 紅粉芳恵 教授 春口淳一 准教授 〔国際学科〕	1 アフター・コロナの中国事情(1)	コロナの流行は、中国にどのような変容をもたらしたのでしょうか。国際学部教員がアフター・コロナに体験した現地事情を紹介します。
5月11日 11:00~12:00		2 アフター・コロナの中国事情(2)	
5月18日 9:45~10:45	経営学部 松本尚哲 教授 〔経営学科〕	3 企業の非財務情報から読み解くSDGs・ESG	近年、企業が長期的に事業活動を展開していく上で必要とされている「ESG」という概念と、それらへの注力度合いを開示する「非財務情報」が注目を集めています。そして、これらは「SDGs(持続可能な開発目標)」を達成するために必要な要素でもあります。企業が開示する非財務情報から身近なESG及びSDGsを考えます。
5月18日 11:00~12:00	経営学部 那須野育大 准教授 〔経営学科〕	4 公園から考える地域創生—SDGsまちづくりを推進する東大阪市の事例—	この講座では、SDGsまちづくりを推進する東大阪市を対象として、(1)住民の公園に対するニーズを把握するとともに、(2)公園利用に関する満足度向上策を検討します。具体的には、市内の主要公園8か所に関するアンケート調査結果を紹介します。これに基づき、公園の現状と課題を明らかにした上で、その解決策を考えていきます。
5月25日 9:45~10:45	経済学部 木村啓二 准教授 〔国際経済学科〕	5 環境とエネルギー転換の歴史	現在、地球温暖化問題の制約から化石燃料からの脱却が求められています。このように環境問題をきっかけとして、人類のエネルギー利用の在り方が大きく変わった歴史があります。この点についてお話し、現代のエネルギー転換について議論します。
5月25日 11:00~12:00	経済学部 木村啓二 准教授 〔国際経済学科〕	6 再生可能エネルギーの経済性について	従来、高価であると言われてきた再生可能エネルギー電源ですが、近年、急速に安価となっています。再生可能エネルギー電源のコストの最近の動向について、世界および日本の状況についてお話しします。
6月1日 9:45~10:45	デザイン工学部 天野圭子 准教授 〔環境理工学科〕	7 防災意識から見る地域の防災課題—個人の意識から高齢者向け住宅の意識まで—	いつ起こるか分からない災害に対し、防災意識を高めることが重要です。しかし、防災意識を高め、防災に対する備えを行うことは意外と難しいものです。今回は、個人の防災意識や近年増えてきた高齢者向け住宅の防災意識に焦点をあてながら、地域が抱える防災課題を見ていきます。
6月1日 11:00~12:00	デザイン工学部 山田耕嗣 准教授 〔情報システム学科〕	8 学生がチャレンジした幼稚園DX	本学学生が卒業研究にて、大東市の幼稚園の預かり保育の送迎を支援する情報システムを開発しました。2022年よりご利用いただいています。送迎の際、保護者様は門でICカードを用い解錠します。さらに合成音声で迎えのあった園児の名前を園内に放送し、先生方の業務改善を図りました。これらの背景、仕組み、ご利用の状況を紹介いたします。
6月8日 9:45~10:45	工学部 田代勉 教授 〔交通機械工学科〕	9 自動車のボディエレクトロニクス分野の制御技術	車載システムの中でも注目される機会は少ないですが、パワーウィンドウやワイパーなどのボディエレクトロニクスシステムには特有の困難な課題があり、その解決のために高度な制御技術が必要とされています。本講座では、パワーウィンドウにおける手や指などの異物挟み込みを迅速に検出する技術を中心に説明します。
6月8日 11:00~12:00	工学部 阪本浩二 准教授 〔交通機械工学科〕	10 AIでカーオーディオの感性を予測する	現在、自動車には様々な機能を持つシステムが搭載されていますが、近年、これらの機能的価値だけでなくユーザーが感じる感性的価値も重要視されるようになってきました。本講座では、カーオーディオシステムを題材にして、人の複雑な知覚・感性を予測する技術について紹介します。
6月15日 9:45~10:45	スポーツ健康学部 谷本英彰 講師 〔スポーツ健康学科〕	11 スポーツ漫画から学ぶ「ここ一番!」の緊張を和らげる方法	スポーツの試合などで「チャンス!」「ここで決めなきゃ!」と思った途端、緊張してしまって本来の力が発揮できない。そんな時に、何をすれば良いか?をスポーツマンガの様々なシーンを例に挙げながらスポーツメンタルトレーニングの視点から解説していきます。また、緊張を和らげ、プレーに集中する方法を、その場で実践していきます。
6月15日 11:00~12:00	全学教育機構 山田啓次 教授 〔教職教育センター〕	12 大地のめぐみ—植物のもつ不思議な力を生活に取り入れる—	森林浴で感じる凛とした香り。その正体は「フィトンチッド」と呼ばれる植物の成分です。フィトンチッドには、心と体をほぐしてくれる癒し効果がたくさん。不思議な森の力、フィトンチッドについて学びましょう。

お申し込み方法

大阪産業大学のホームページ(https://www.osaka-sandai.ac.jp/research/society_le.html)からお申し込みください。ハガキ、FAX、E-mailにてお申し込みをされる場合は住所、氏名(フリガナ)、電話番号、参加希望の講座番号を明記してお申し込みください。また、FAXを使用される場合は下記申込書をご利用ください。

※受付確認のFAX、メール等は致しませんのでご了承ください。



お問い合わせ・お申し込み先

〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学 産業研究所事務局「市民講座」係
TEL:072-875-3001 FAX:072-875-6551
E-mail:shi-kouza@cnt.osaka-sandai.ac.jp

本申込書は大学にて厳重に保管し、記入いただいた内容や本講座申し込みにて知り得た情報は、市民講座運営・大学関連行事のご案内をする目的以外には一切利用いたしません。



2024年度
市民講座

受講申込書 FAX:072-875-6551

送信時の表裏の間違ひが多くなっております。送信面のご確認をお願いいたします。



受講を希望される上記講座名(テーマ)の番号欄に☒ (チェック)をお願いいたします。

フリガナ	受講者ID(郵送物宛名に記載しております)	TEL
氏名		
(男・女)		
住所【都道府県・市町村・マンション名・号室までご記入ください】		FAX
〒		

2024年度 市民講座 参加状況表

申込合計	932人
参加合計	657人
参加率(%)	70.5%

(1) 国際学部 「アフター・コロナの中国事情」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	天気 気温
1	5/11 第1回目	アフター・コロナの中国事情 (1) 国際学科 教授・紅粉芳恵 准教授・春口淳一	87	67	77.0%	晴れ 26/13
2	5/11 第2回目	アフター・コロナの中国事情 (2) 国際学科 教授・紅粉芳恵 准教授・春口淳一	85	67	78.8%	晴れ 26/13
学部合計			172	134	77.9%	

(2) 経営学部 「SDGsから考える企業経営・地域経営」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	天気 気温
3	5/18 第1回目	企業の非財務情報から読み解くSDGs・ESG 経営学科 教授・松本尚哲	59	40	67.8%	晴れ 29/14
4	5/18 第2回目	公園から考える地域創生ーSDGsまちづくりを推進する東大阪市の事例ー 経営学科 准教授・那須野育大	57	36	63.2%	晴れ 29/14
学部合計			116	76	65.5%	

(3) 経済学部 「環境経済学の観点より、環境とエネルギー転換の歴史や再生可能エネルギーの経済性について説明します。」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率(%)	天気 気温
5	5/25 第1回目	環境とエネルギー転換の歴史 国際経済学科 准教授・木村啓二	82	57	69.5%	晴れ 27/18
6	5/25 第2回目	再生可能エネルギーの経済性について 国際経済学科 准教授・木村啓二	82	58	70.7%	晴れ 27/18
学部合計			164	115	70.1%	

(4) デザイン工学部 「デザイン工学部の研究紹介」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	天 気 気 温
7	6/1 第1回目	防災意識から見る地域の防災課題 —個人の意識から高齢者向け住宅の意識まで— 環境理工学科 准教授・天野圭子	75	51	68.0%	晴れ 27/16
8	6/1 第2回目	学生がチャレンジした幼稚園DX 情報システム学科 准教授・山田耕嗣	62	51	82.3%	晴れ 27/16
学部合計			137	102	74.5%	

(5) 工学部 「自動車のニッチだけれども高度な技術」

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	天 気 気 温
9	6/8 第1回目	自動車のボディエレクトロニクス分野の制御技術 交通機械工学科 教授・田代 勉	79	49	62.0%	晴れ 30/20
10	6/8 第2回目	AIでカーオーディオの感性を予測する 交通機械工学科 准教授・阪本 浩二	82	54	65.9%	晴れ 30/20
学部合計			161	103	64.0%	

(6) スポーツ健康学部

	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	天 気 気 温
11	6/15 第1回目	スポーツ漫画から学ぶ「ここ一番！」の緊張を 和らげる方法 スポーツ健康学科 講師・谷本英彰	88	60	68.2%	曇り 31/23
学部合計			88	60	68.2%	

(7) 全学教育機構

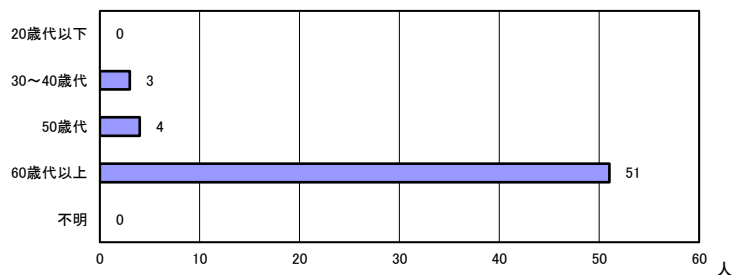
	日程	テーマ	申込人数	参加人数	参加率 (%)	天 気 気 温
12	6/15 第2回目	大地のめぐみ-植物のもつ不思議な力を生活に取り 入れる— 教職教育センター 教授・山田啓次	94	67	71.3%	曇り 31/23
機構合計			94	67	71.3%	

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「アフター・コロナの中国事情（1）」

令和6年5月11日実施
紅粉芳恵先生・春口淳一先生
回答数/出席数 58/67名

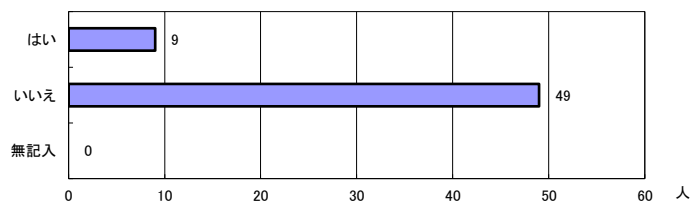
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	3 名	5 %
50歳代	4 名	7 %
60歳代以上	51 名	88 %
不明	0 名	0 %



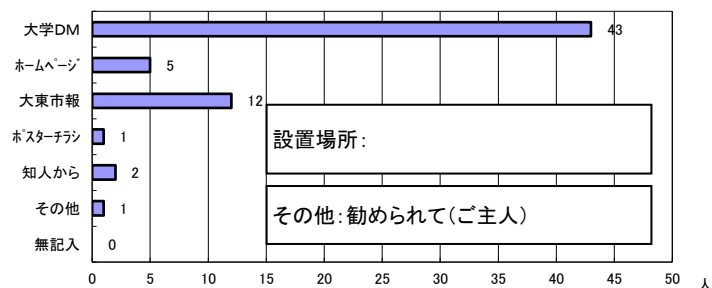
Q 2. 今回初めて？

はい	9 名	16 %
いいえ	49 名	84 %
無記入	0 名	0 %



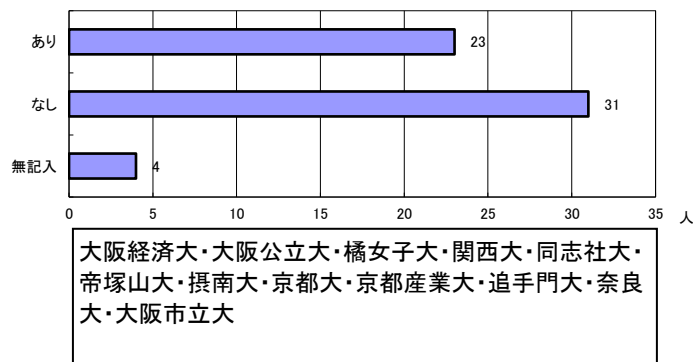
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	43 名	67 %
ホームページ	5 名	8 %
だいたい市報	12 名	19 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	3 %
その他	1 名	2 %
無記入	0 名	0 %



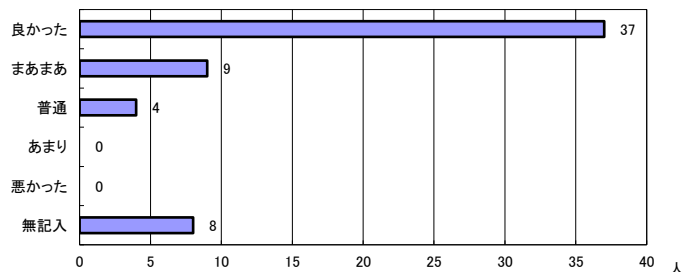
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	23 名	40 %
なし	31 名	53 %
無記入	4 名	7 %



Q 5. 講座の感想

良かった	37 名	64 %
まあまあ	9 名	16 %
普通	4 名	7 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	8 名	14 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

上海市松江区にコロナ前の2018年まで6年間企業駐在していました。また中国に旅行したいと思い本講座を受講いたしました。（もう少し為替が安定して欲しいと思いますが・・・）単身赴任だったので日本の家族や友人とLINEで通信していました。2012年の赴任時はLINEは中国でPRしていた！しばらくすると使えなくなり仕方なくVPN接続を使い、その後VPN接続でも使えなくなったのをよく覚えております。ネット規制は実に強化されているのでしょうか？

中国に行ったことはありませんがとても勉強になりました。

中国への旅行の困難さに実情がよくわかった。

現在の中国事情を分かり易くしかもリアルに伝達いただきました。話のテンポが歯切れもよく頭によく入りました。ありがとうございました。

中国旅行に挑戦する大変さがよくわかりました。そこまでして中国に観光する魅力はないかと感じました。

中国に行くまでのハードルの高さがよくわかりました。知り合いがコロナ禍中国へ出張していたのですが、今度話を聞いてみたいと思います。

訪中のハードルが高いことにビックリしました。私が観光で何度か訪れたとき「目指せ2000年北京オリンピックを成功させよう」というスローガンのもと深夜に何千人も集まって作業してましたが、当たり前ですが全く様相が違います。キャッシュレスにもついていけません。

過去4回程中国へ行きましたが、アフター・コロナ後は「ビザ取得」本当に大変だということで訪中の興味を失ったというのが感想です。

スマホが使えないと何もできないのは大変。

7月に仕事で中国へ行くので実務的な情報として役立ちます。

中国でお金の使い方が難しいことがわかった。

話の内容が楽しかった（1. 現実のお話・2. 話し方がやさしい・3. 紅粉先生の中国語が素晴らしい）

言葉がハッキリとして聞き取りやすく楽しかった。

中国には興味がないが一度旅行してみたい気分になった。ビザの取得が大変だと感じた。

対話的にはよく理解出来た。

先生のスタイル（講義のスタイル）に特徴があった。分かり易い。

55年ぶりに大学の教室に入りました。中国事情は分かり易く楽しい講義でした。

新聞などで放送していることとは違うことが知れてとても良かった。お話が楽しかったです。

大変良かった。

中国旅行の難しさがよくわかりました。

2003年に初めて北京を訪れ、その後2015年までの間に7回訪中しましたが、今はハードルが高く行く勇氣もありません。台湾や韓国に行っています。西安には一度行きたいのですが…以前は日本にも中国人留学生がいたけど激減しましたね。残念です。講義内容は大変興味深く参加でき良かったです。上海外大の宅配BOX便利です。

今の中国が良くわかりました。

現時点でビザ取得の面、現地での支払の面でこれほど難しくなっている点が驚きと共によく理解出来た。

現在の中国事情がよくわかる説明だった。

中国観光は現状手続きなど大変で支払はキャッシュレス…もっと簡単になることを希望する。

中国でスマホ接続の重要性がよくわかりました。行く機会があれば事前準備をしっかりしたいです。

印象“まあまあ良かった”

ややこしい、面倒な中国には行かない行けない。私はスマートフォンを持ってません。

現金主義なので行けなくなったと感じた。

コロナ後の中国はよく知らないので良い講座でした。

中国への旅行がいかに大変かわかった。今は中国へ行きたくないが・・・

最新の中国事情の一端を拝聴出来非常に興味深かった。キャッシュレス化がこんなにも進展しているのには驚いた。

体験談を非常に分かり易く面白く聞けました。中国に行きづらくなったのは残念です。

1. ビザ取得の難しさ、大変良くわかりました。困ったものです。しかし、なぜビザが必要になったのでしょうか。以前はなぜ不用だったのでしょうか。

2. キャッシュレス化、農村部の人達はどうしているのか。お年寄りとは？

3. スマホの件、iPhone・androidの違いがあると思いますが、androidは操作や設定が複雑ですが中国のネット接続やアプリダウンロードでは違いがありますか。

私は中国旅行に抵抗がありましたが講座により訪中は大変困難であるように感じた。ビザ取得やその他の手続きがもっと手軽に出来るようになれば訪中できるかな？

印象“普通”

日本より進んでいるIT事情を聞いてやはりそうかと感じた。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

もっと街中を見たかった。

紅粉教授と春口準教授のやり取りが具体的でわかりやすかった。

ビザ取得、キャッシュレス化のハードルが高いことを知らなかった。上海ディズニーへ行きたいと思っていたが当分は無理そう。ザリガニを食べてみたい。

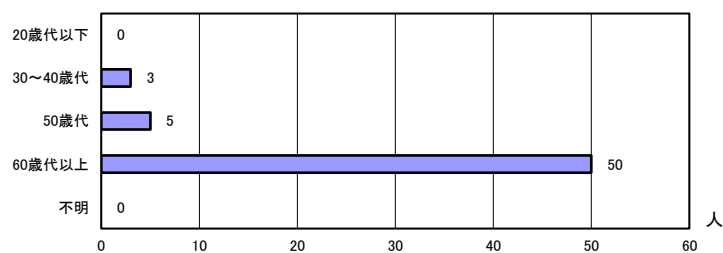
中国をより身近に感じることができました。最近たまに中国映画、ドラマをテレビで見ますが時代劇の質は日本以上の物を感じますね。今日の授業とは関係ありませんが・・・？

ビザの取得ですが、なぜ本人以外の生年月日が必要か？すべての個人情報を取り、中国政府に利用していると思われる。それとよくテレビで見るが観光に来ているのに写真を撮ると逮捕されると聞くけどなぜですか？こういうことを聞くと中国旅行をしたくないです。今まで4～5回行きましたがもう二度と行きたくないです。

訪中の目的があればネックがあっても訪中しなくてはいけませんが、観光目的で敢えて中国へ行く必要があるのか。中国政府を信用するのは現況難しいのでは。中国製ソフトについても国際的に信頼感が薄いのでは？

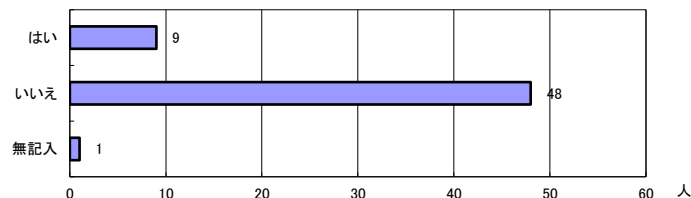
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	3 名	5 %
50歳代	5 名	9 %
60歳代以上	50 名	86 %
不明	0 名	0 %



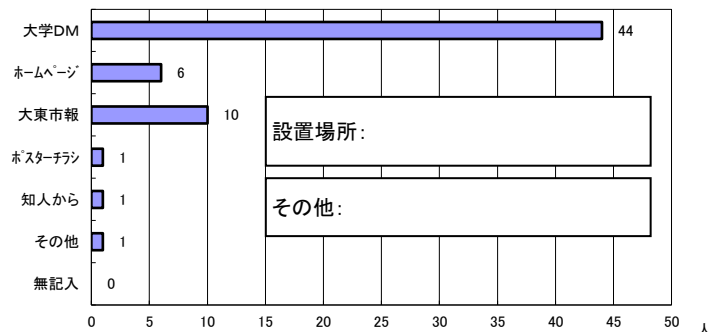
Q 2. 今回初めて？

はい	9 名	16 %
いいえ	48 名	83 %
無記入	1 名	2 %



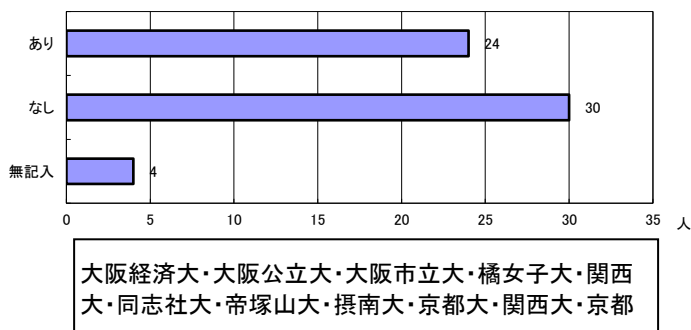
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	44 名	70 %
ホームページ	6 名	10 %
だいたう市報	10 名	16 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	1 名	2 %
その他	1 名	2 %
無記入	0 名	0 %



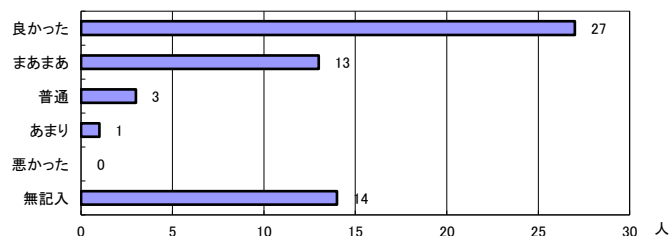
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	24 名	41 %
なし	30 名	52 %
無記入	4 名	7 %



Q 5. 講座の感想

良かった	27 名	47 %
まあまあ	13 名	22 %
普通	3 名	5 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0
無記入	14 名	24 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

中国に行ったことはありませんがとても勉強になりました。

中国は交正常化のためにドラスティックな改革を進めているがインターネットや電子決済により旅行社（チケット手渡し）などの既存のビジネスが出来なくなったり情報弱者である高齢者に対してどのような手当をしているのか？

中国社会における携帯（スマホ）の現実を実感

今の中国を垣間見れて良かったです。生活の中でも何か吸収できるものを勉強になります。

上海は良くも悪くもcosmopolitan cityであり外国人にとってはとても生活しやすいところで、中国全体からするととても特殊なところでしたね。中国を知るには地方での生活も体験したかったです。本日は中国の現状についてとても興味深く拝聴いたしました。相変わらずだとも思いましたが、唯一中国で不安に思ったのは食べ物の汚染でした。中国人の同僚から「中国では八百屋は野菜を食べない、肉屋は肉を食べない、何が含まれているか分かっているから」と言われた時は衝撃的でした。上海ガニやザリガニも確かに美味しいですが、あまり安いものを食べないようお気をつけください。

中国のことを色々見た気がします。

日本人留学生の話でやはり現地で体験したことが本当に「プラス」になっていると思いました。「見ると聞く」とは大違いですね。日本にいと特に政治的なアツレキがあり、中国に対して「マイナス」のイメージがありですが現地を知ること本当に大切ですね。今の中国ではアプリ電子決済なくして旅行もできないことをよくわかりました。キャッシュレスにもついていけないです。

中国での日常生活に「スマホ」がいかに重要なツールであるか理解出来た。「スマホ」なしでは生活できないというのは逆に便利すぎて怖い感じがした。アプリが最重要であることがわかった。

コロナで外出できなかったため、ネットショッピング・宅配電子決済がより加速されたのでしょうかね。

動画は少し長かったかと思います。中国の現状の紹介は良かったと思います。

オンラインによる講義は耳が不自由になったものには聞き取りにくくなかなか理解できない。

紅粉先生の中国語が素晴らしかった。中国のような人口も多く国土も広い国がIT化キャッシュレス化が進んでいることに驚く。対応できない高齢者はいないのか。

スマホを中心として世間が回っていく。80才を越えたとそのスピードに追いついていくのが大変です。本日の講座を機会にもう少しスマホになれる努力をしたいです。

良かった。

リアルな両方の意見が聞けて良かった。

日中両国の留学生及び経験者インタビューを動画で見せていただき現代中国の状況が理解できました。ありがとうございました。

中国やその他の画国へ積極的に出かけて実際に生活経験をするのは大切で勉強になる。世界観が広がり人生にプラスになること。

IT関係の仕事で良く中国へ行ったが現在のIT技術の進化には恐るべきものがある。

①産大の留学生-勉強頑張ってください。語学留学は現地の大学で学ぶのがよさそうですね。

②中国人は母国でも声が大きいんですね。インバウンドの中国人→声を小さくして話をして欲しい。

③Alipay一つでタクシー予約、食ベログ、支払などいっぱいジャンルがあるのはすごい。日本ではない。

④キャッシュレス化が進んだのはコロナウイルス対策ですかね。

ビデオを見ることによって自分にとって遠い国だと思っていた中国について少し身近に感じる事が出来ました。機会があれば行ってみたいと思います。

印象“まあまあ良かった”

市民としての生活の様子を知ることが出来たのは良かった。国家からの目線でどう国を方向付けていくのかももっと知りたかった。

学生さんの生の声が聴けて良かった。具体的だし生活に直結していることばかりでした。

アプリなしでは何もできない。

日本人中国人の対中国、対日本での生活や印象などリアルなことがTV電話の内容でよりよくわかりました。それにしても想像以上に電子化が中国で進んでいるのには驚き。日本は後進国になってますね！

スマホアプリが使えないと旅行ができないし、中国語も必要だと感じた。

アフターコロナの中国事情が（2024と2019）コロナ前から具体的にどのように変わったかをもう少し明確に質問していただけたらより分かり易かったと思います。日本の生活と中国に帰国してからの対比になっていたようです。

生の声が聴けてよかったです。

中国語のインタビューは少し中国語ばかりでくどく感じた。

個人情報なんでも中国に流出するようで中国APPを使うのは躊躇します。でも大変便利そうですね。

印象“普通”

基本的なコミュニケーションに重要な言語を知りたいです。

中国では現金が使えないから不便。逆に携帯電話さえあれば現金を持っていなくても出かけられるなど完全キャッシュレス化に驚いた。（すべてスマホでOK）

中国がうらやましくなりました。

印象“あまり良くなかった”

受講者は高齢者が多いのにスマホ（アプリ）の説明ばかりで中国の国の魅力が伝わらなかった。何を目的とした講座でしょうか？確かに“現在”ですが…※多分受講生の方々がこれから中国（旅行）で生活をしないと思います。

印象“悪かった”

印象“無記入”

中国の現在はスマホのみで決済や電車、病院、銀行の予約等のIT化が目覚ましく浸透していて効率的と感じました。

IT化がすごく早い。

インタビューの動画が分かり易く良かった。

勉強の大切さを考えさせられました。とても楽しかったです。40年前に中国語に興味を持った時中国の留学生にお世話になり楽しかったことが思い出されました。

中国はネットがすごい国だと感じた。よって中国に行く時はアプリを入力して行くべき、電子決済が重要。

アプリ重要。

質問時間がなかったのが残念。

アプリがそんなに使われているとは驚きだった。中国の年配の方々はついていけないのだろうかと思った。日本より進んでいる。

久しぶりに日常の中国語が聞けて有意義でした。

これまで受けた市民講座の中で一番良かったです。アフターコロナがもたらしたもの→オンラインで学ぶことが出来るということ。これは大きな功罪だと思います。留学生 王老師のインタビューもとても興味深く勉強になりました。ありがとうございました。

中国人留学生がコロナ後の大学生活を楽しんでいる様子、又は先生の様子がよくわかった。

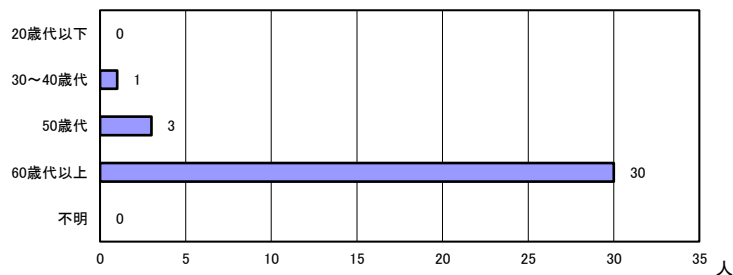
色々講座をお聞きしましたがお金の管理は政府がしていると思った。

留学生のお話を聞いて楽しいしこれからも頑張って欲しい。期待しています。

中国の生活は携帯がすべてであり便利でもあり不便であると思った。（使いこなすことが出来ない者には）キャッシュ化、IT化は日本は中国に比べて遅れているが老人の多い日本ではメリットもある面考えられました。

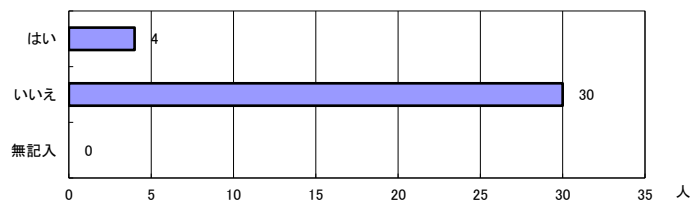
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	1 名	3 %
50歳代	3 名	9 %
60歳代以上	30 名	88 %
不明	0 名	0 %



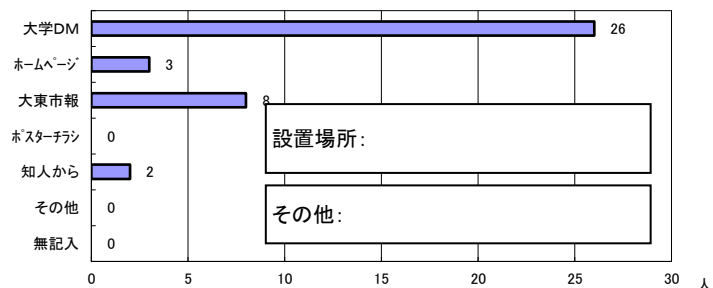
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	12 %
いいえ	30 名	88 %
無記入	0 名	0 %



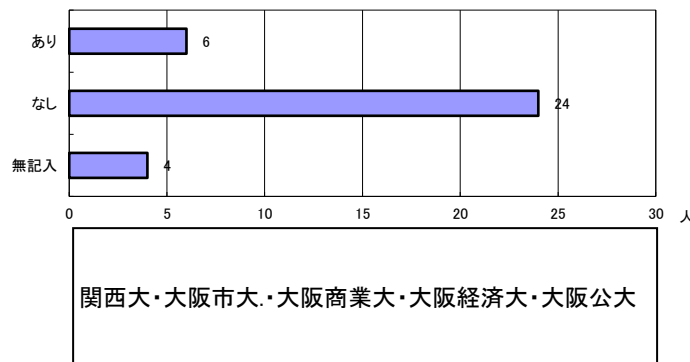
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	26 名	67 %
ホームページ	3 名	8 %
だいたい市報	8 名	21 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	2 名	5 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



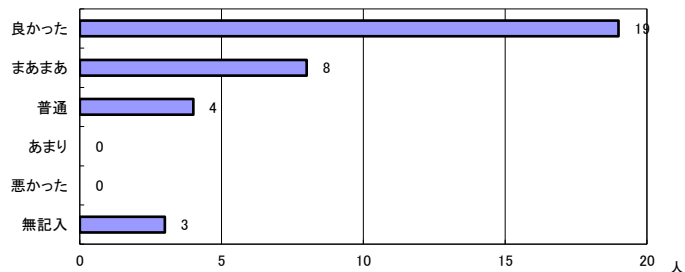
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	6 名	18 %
なし	24 名	71 %
無記入	4 名	12 %



Q 5. 講座の感想

良かった	19 名	56 %
まあまあ	8 名	24 %
普通	4 名	12 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	3 名	9 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

SDG s って盛んに言われているけど、企業によってどのように扱われ実行されているか分からなかったが今回の講座で理解できた。それぞれがそれを実行されて効果が上がることを期待したい。

色々と知らない知識を分かり易くご教授頂けて良かった。EUなどでは非財務情報の開示が進んでいると思われるが、日本でも法定される日が来るのであろうか？

SDG s の為に企業が努力している様子が分かり易く説明していただいた。

SDG s 非財務情報を今日の講座でよくわかった。いつもテレビで温暖化とよく言われますが、今日の講座でよくわかりました。

日本も非財務情報の開示が進んでいることがわかり興味深かった。タイムマネジメントが良かった。

資料豊富で満足。

説明が明快でわかりやすく良く理解出来た。

丁寧な資料と分かり易い説明。声も聞き取りやすく大変良かったです。

関心があるテーマで良かった。又知らない非財務情報の話は面白くなった。

SDG s のことが少しわかった。レポートの中に横文字が多くその説明がもう少しほしい。

企業がいかに環境に対し色々考え工夫し社会に貢献していることがわかりました。

説明資料共に高齢者でも理解しやすい。

SDG s につきよくわかった。色々な会社が取組んでいるのだなと思いました。

良い勉強になりました。

非財務情報が注目されることがわかった。

印象“まあまあ良かった”

自分の生活との接点はあるのか無いのか？株を買う為の目安か（さすが会計員時間通り）目には見えないから、CO2の削減の増減。

最近の用語SDG s 等の意味がよく理解出来た。又、財務以外の企業の見方が少しわかるようになった。

具体的各企業の資料が良かったです。

印象“普通”

講義の資料の字が小さく講義のスピードにもついていけなかったです。

日立製作所やダイキン工業などSDG s に対する取組み状況がよくわかった。また、非財務情報に関心を持つ必要性もわかった。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

松本教授、いかにも会計税務のプロというお顔。プロになる学生を育てて下さい。

①GHGプロトコルによる排出量暫定の算定式は？実測ではなく見かけの量ですね。

②CO2排出量の削減の量→個人的には測定不能なため疑問に思っています。

③CO2排出対策においては、化学燃料による発電はやめ再生可能エネルギーをもっと取り入れないと考えています。但し原発はダメです。人類は核をコントロールする技術をもっていませんから。

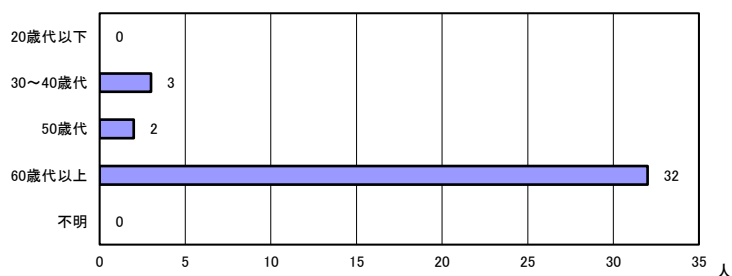
④象印マホービンがサプライヤーガイドラインに記述されていることは我々消費者は確かめようがない。特に労働環境。

⑤非財務情報の開示SDG s がルールある資本主義の取り組みになるのを期待します。

非財務情報についての知識が全くなかったので大変勉強になりました。

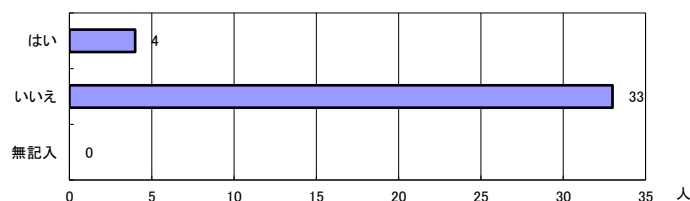
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	3 名	8 %
50歳代	2 名	5 %
60歳代以上	32 名	86 %
不明	0 名	0 %



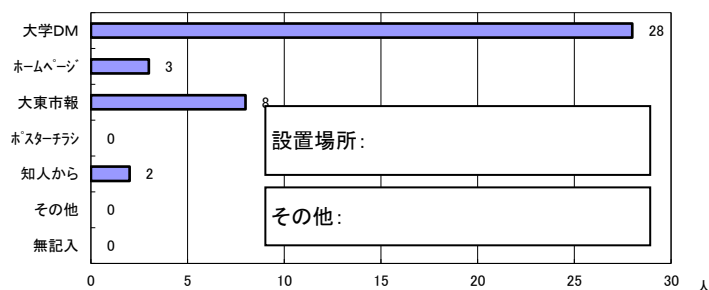
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	11 %
いいえ	33 名	89 %
無記入	0 名	0 %



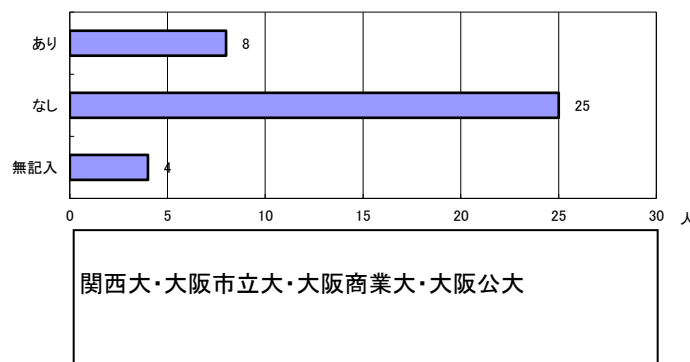
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	28 名	68 %
ホームページ	3 名	7 %
だいたう市報	8 名	20 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	2 名	5 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



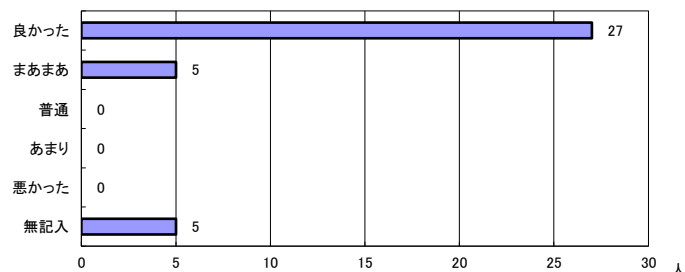
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	8 名	22 %
なし	25 名	68 %
無記入	4 名	11 %



Q 5. 講座の感想

良かった	27 名	73 %
まあまあ	5 名	14 %
普通	0 名	0 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	5 名	14 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

身近なSDGsで楽しく聞けた。大東市ではどうなのでしょう。声の大きさ、話し方とっても聞きやすかったです。緩衝緑地公園に行ったことがあるのですが、広いのに人が少なくて気味が悪かったです。行政職員にも聞いて頂きたい内容に思えた。個人的には東大阪の公園が画一的であるように思われ、目的別に多様に公園整備しても良いように思われる。

公園利用者達の使用状態等よくわかった。私自身も犬を連れて（ドックラン）花園中央公園を利用しているが、昔と比べ随分と良くなっていると感じたが…Park-PFIのお陰かな…と思います。

週に2〜3回深北公園に散歩に行くが、東大阪のようにカフェや休憩所を作って欲しい。樹木が多いのも良いかと環境に空もきれいになって良いかと思います。

タイムマネジメントが素晴らしく講義の内容も興味深かった。分析方法論は自分で勉強してみます。

資料豊富で満足。

今日の講義は1回目2回目とも内容が充実してほぼ大学内の講義に準ずるレベルで大変良かったです。

丁寧な資料とわかり易い説明、声も聞き取りやすく大変良かったです。今まで講座の中で一番興味をもちました。話の組立もすばらしいと思った。

公園の重要性を認識できた。

毎日公園を利用している者ですが、大型遊具の導入は管理が大変だと思います。

身近な東大阪の公園の話で良くわかりました。

説明資料共に高齢者でも理解しやすい。

Park-PFIの話がとても興味深かった。

楽しく聞け、よくわかった。

なぜ東大阪市なんですか（まとめで分かった）大東市をして欲しい。

調査の結果をどう反映されるのでしょうか。

花園中央公園に行ってみたい。

地域創生、東大阪と大東を比べてみれば東大阪市は相当遅れていると。例えばコミュニティバスが例。今後期待。公園内の固定されたカフェは少々難ありのため、公園近くの店を利用する人は多いと思います。

資料が大変充実していた。

分析方法や結果を分かり易く教えて頂きました。ありがとうございました。

とても面白かったです。ただアンケートにはでてこない防災性も重要だと思います。

資料が見やすかった。

素晴らしい話でした。東大阪市に住んでいます。先日花園ラグビーを見学して感動いたしました。今の話を聞いてうなずけた。

印象“まあまあ良かった”

大東市に住み続けたい人は50%か〜やっぱり、私？迷ってます。大東市の魅力ってなんだろう。この授業を東大阪市から大東市に置き換えたらどうなるの？

大東市では大きな公園が無いのでうらやましいと感じた。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

①図表26で主成分4「休憩休息」で（家族や友人と遊ぶ）（0.4932）があります。上位2番目です。矛盾した分析です。

②図表35でクラスター1, 2, 3は飲食店を欲しがっているが出来たとして利用するだろうか。ないよりあった方が良くというレベルに感じてないだろうか。

毎日公園を利用している私には大変勉強になりました。大東市に於ける調査・分析も是非実施して欲しいと思います。

家の近くに広場はありますが、公園はなく散歩も集合住宅敷地を散歩する生活です。公園はないけど歩いて3分でスタバがあります。

具体的なアンケート調査から見ることで様子がわかった。先生の提案はよくわかりますが利用する人（市民）のマナーはどうでしょうか。店でモノを売る飲食店から出たゴミをどうする。モラル向上をどうするか。

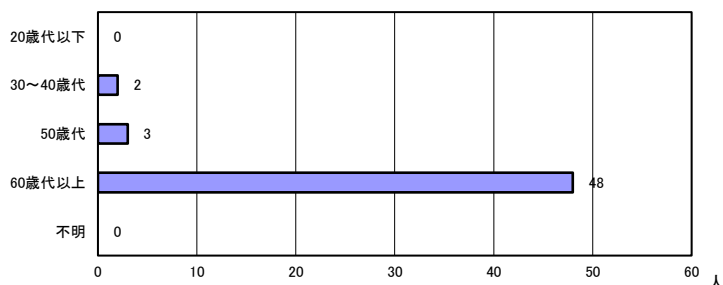
大変良かった。

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「再生可能エネルギーの経済性について」

令和6年5月25日実施
木村啓二先生
回答数/出席数 53/57名

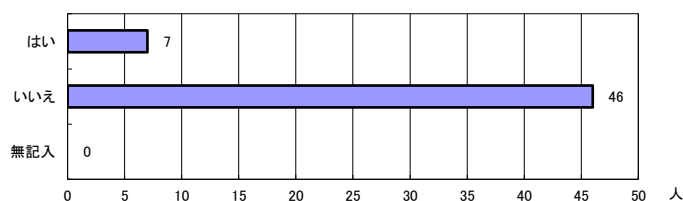
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	2 名	4 %
50歳代	3 名	6 %
60歳代以上	48 名	91 %
不明	0 名	0 %



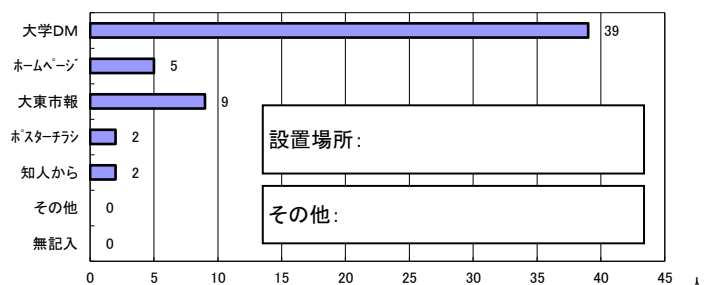
Q 2. 今回初めて？

はい	7 名	13 %
いいえ	46 名	87 %
無記入	0 名	0 %



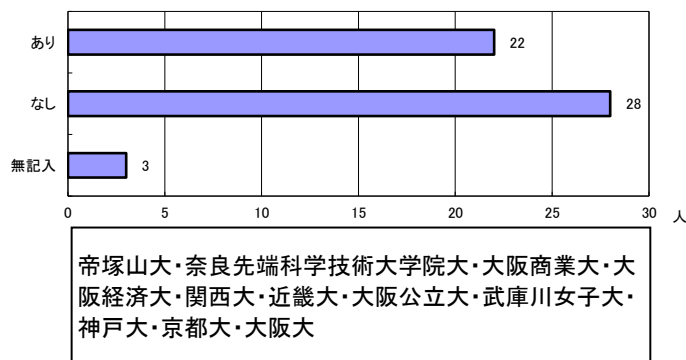
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	39 名	68 %
ホームページ	5 名	9 %
だいたい市報	9 名	16 %
ポスターチラシ	2 名	4 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



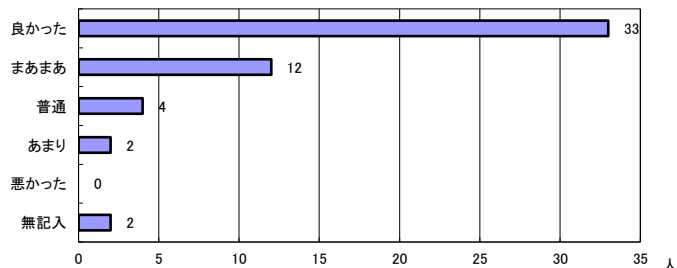
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	22 名	42 %
なし	28 名	53 %
無記入	3 名	6 %



Q 5. 講座の感想

良かった	33 名	62 %
まあまあ	12 名	23 %
普通	4 名	8 %
あまり	2 名	4 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	2 名	4 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

歴史と環境の関係が分かり易い説明だった。

人間の経済活動・資源・環境・環境問題、大きな連鎖で関係している。エネルギー転換の歴史がわかりやすかった。

大昔に習った産業革命を思い出しました。より詳しく講義していただき面白かったです。

エネルギー開発の歴史は環境問題と関連していることがわかりました。ヨーロッパ（イギリス）も中国、韓国も製鉄のために木材を利用したため森林は再生しなかった。日本は幸にも30年で森林は再生するので。

活字を大きくしてほしい。

エネルギーの歴史が良かった。

産業革命は学校で習ったがどうしてこのように変化したのかよくわかった様な気がする。わかりやすい説明でした。

木材→石炭→石油とエネルギーの転換に伴う社会の発展との関係性が理解出来ました。

産業革命以後化石燃料を中心とするエネルギー技術の開発により大量生産、大量消費型の経済発展がもたらした歴史、経緯がより理解できました。

エネルギー革命の歴史が理解できた。

大変勉強になりました。もっと時間をかけてじっくり詳しく聞いてみたいと思います。

エネルギーの変遷と経済活動、環境の関連が理解出来た。

イギリスが森林王国だったことを知る、木炭より石炭が下に見られていたことを知る。

産業革命以後どんどんエネルギー転換をして発展したが、同時に自然破壊が進み、今は地球の破壊が進んでいるように思う。

豊かな未来にはエネルギーが欠かせないのだと思いました。また、エネルギーと同時に資源、鉱物、自然とも共存し大切にしなければならないと感じた。

環境問題と産業革命の関係がよくわかった。楽しく理解できた。

イギリスの産業革命に至る話が興味深かった。（イギリスに草原が多い理由がわかった）

エネルギー経済への移行の歴史的経過がよくわかりました。興味深い話ばかりで大変面白かったです。

1. パワーポイントはスライド上映用と手元の資料と一緒にしていただきたい。

2. スライドNo. 16石炭の占める割合はまだ多いですね。それだけ鉱山はあるのでしょうか？

産業革命の裏側の話は面白かった。まだ知らないことを知り社会の背景、動きを深く理解できる。

エネルギー転換の歴史として、木炭→石炭→石油の変遷とその時代の問題点が良く理解できました。

進化の様子がよくわかり楽しく聞きました。

印象“まあまあ良かった”

時代のエネルギーの移り変わりが整理できてよかった。

人間は地球を食って生きている。自らエネルギーは出せない出ない。知恵を出してエネルギーをつくり続けよう！

歴史から考えるきっかけになった。次、将来は？と思う。

富国強兵策による鉄の生産、鉄の精錬が木材→石炭内燃機関の発明（油田開発）→電力技術の発明、産業革命の過程が少し理解出来ました。

産業革命などイギリスの歴史がより鮮明にわかった。（エネルギー面から見て）

16Cからエネルギーの変遷をわかりやすく説明されよく理解できた。1885年ベンジャミン・シリマンが「分別蒸留によって石油が色々な油成分の混合物である」ことを発見し抽出に成功したことがエポックメイキングであることがよく理解できた。

印象“普通”

時間の振り分けを2時間分と調整してもらってはいいかかでしょうか？

環境とエネルギーの諸問題の解決策には注視しています。

印象“あまり良くなかった”

講義内容に対して時間が短すぎる。よって説明が薄っぺらい。先生もっと深い解説がしたかったのでは？

印象“悪かった”

印象“無記入”

化石燃料が経済や生活を発展させたことは理解できます。この間、環境に対して希薄だったように思います。環境保全にどんなことをすればよいのか知りたかった。

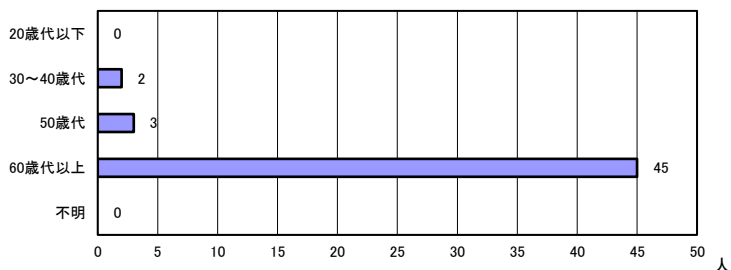
化石エネルギーへの歴史がよくわかった。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「再生可能エネルギーの経済性について」

令和6年5月25日実施
木村啓二先生
回答数/出席数 50/58名

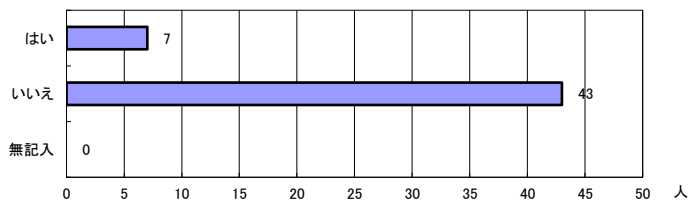
Q 1. 年齢

20歳代以下	0 名	0 %
30～40歳代	2 名	4 %
50歳代	3 名	6 %
60歳代以上	45 名	90 %
不明	0 名	0 %



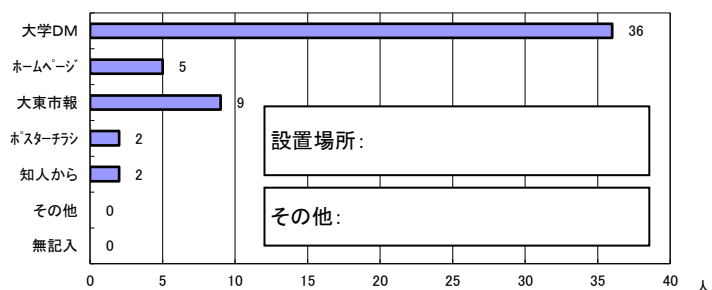
Q 2. 今回初めて？

はい	7 名	14 %
いいえ	43 名	86 %
無記入	0 名	0 %



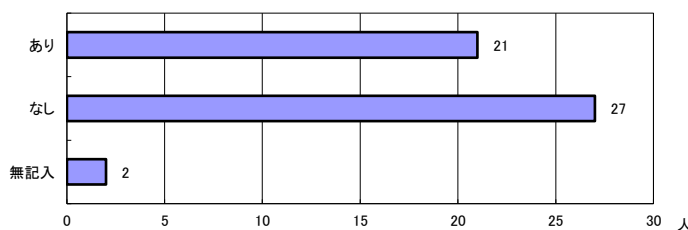
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	36 名	67 %
ホームページ	5 名	9 %
だいたう市報	9 名	17 %
ポスターチラシ	2 名	4 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

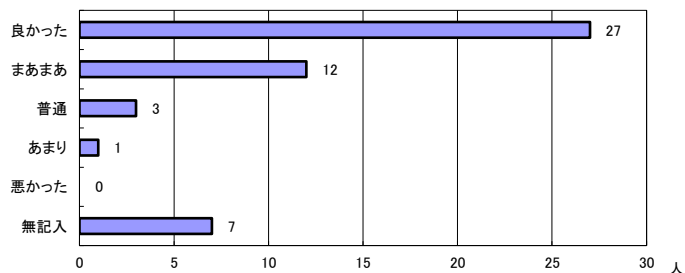
あり	21 名	42 %
なし	27 名	54 %
無記入	2 名	4 %



帝塚山大・奈良先端科学技術大学院大・大阪商業大・大阪経済大・関西大・近畿大・大阪公立大・武庫川女子大・神戸大・京都大・大阪大

Q 5. 講座の感想

良かった	27 名	54 %
まあまあ	12 名	24 %
普通	3 名	6 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	7 名	14 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

地球温暖化による影響は脱炭素経済への移行再生可能エネルギーへの大転換再エネ省エネ対策、よくわかりました。

各国が再生エネルギーに取り組んでいることがわかった。一層の増加を期待したい。この頃気候の不順さが少しでも解消できれば長い地球の歴史の中でほんの最近で地球を壊してしまっているのだから…

太陽光発電も無計画に作られているみたいで、再生可能エネルギーも含めているようですが…大幅増しは厳しいのでは…

脱炭素に向けて私たちも出来ることからやってみようと思う。

「温暖化」という言葉には以前から違和感があります。この言葉には本来良いイメージで使用されるものであって「灼熱化」「砂漠化」などの方が危機感が出るので良いと思います。現状で火力発電に比べて太陽光発電のコストはかなり安価であることを知った。エネルギー政策転換を国、地域をあげて早急にかつ強力に進めなければならないと認識した。

電力のあり方から大変重要なことだと思います。国民1人ひとり考えましょう。

エネルギー転換を失敗したときの対策対応も研究しておく必要もあるのでは。

再生可能エネルギーに移行するのにはよくわかるが、狭い日本では太陽光発電するのに大規模な自然破壊が起きているのが現実。

現在のSPSのバランスは悪くないのではと感じた。ゼロシナリオは理想的ではありますが少し難しいのではないかと感じました。再生可能エネルギーに関する自然破壊について興味があります。省エネという観点で技術が発達するのは良いことだと思います。

再生可能燃料は良いが色々問題があることがわかった。

再生エネルギーの現状よくわかりました。ありがとうございます。

少し難しかったです。なんとかかわろうと努力しました。

パワーポイントはスライド上映用と手元の資料と一緒にしていただきたい。

資料がもう少し詳しくあれば…

仕事の関係で必要な情報を入手出来たのが良かった。

もっと長い時間でやってもらいたい（内容でした）水上風力の環境面の課題を聞いたかった。

印象“まあまあ良かった”

現状の世界、日本のエネルギー現状が理解出来た。ただ、やはり時間が短かったのでは。

便利な生活をするのと求めると自然破壊につながる。温暖の原因がこれなら自業自得である。耐えよ！私には出来ませんが…

中国が石炭から一気に再エネへいっているのか。再エネこんなに安いのかと思った。

地面が暖かければ太陽光発電を行います。屋根の上では家が傷むので…蓄電費用が高いのでは？

活字を大きくしてほしい。

現実的な問題点として興味深い。

太陽光パネルの設置増加は環境破壊に繋がっていないのかなと思うが→自然環境（森林）とのバランス、耐用年数20年位で入れ替わるのであれば問題だが。土地利用計画を上手にやっていかないと太陽光発電は問題が多いと思う。

再生可能エネルギーをもっと増やさないとダメだと感じた。

脱炭素経済への移行の話で将来不安を払拭できなかった。

印象“普通”

資源の観点と加味する場合に、太陽光発電が長期的に安定して延びるようには思えない。特に製造のため投入エネルギーと取り出すことが出来るエネルギー、さらに廃棄エネルギーを考慮すると疑問が残ります。

社会の安定・安心の為にエネルギーのベストミックスをどう図るかがこれからの問題でしょうか？

再生可能エネルギーは安い。経済的だというが政策的に安くしているのではないかな？

発電コストが安い再生可能エネルギー（太陽光・陸上風力）の必要性を感じた。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

環境の将来像と対応策の緊急性が問われているので非常に厳しい現状があると思う。

温暖化は人為的要因が明白でCO2・メタンの排出減が急務です。脱炭素に再生可能エネルギーの拡大が重要であることが理解出来ました。

再生可能エネルギーが最も安いことがわかった。

エネルギーに対する諸問題について理解出来た。

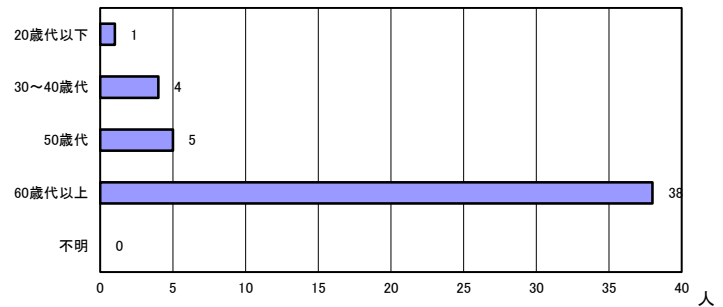
大変勉強になりました。第1回目と同様にもっと(付度)くわしく聞かせてほしい。次回も同じテーマでお願いいたします。

地球温暖化対策等、興味深い話が面白かった。

世界各国の再エネの経済性を掘り下げて欲しかった。

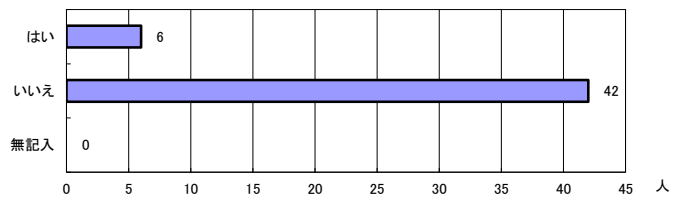
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	4 名	8 %
50歳代	5 名	10 %
60歳代以上	38 名	79 %
不明	0 名	0 %



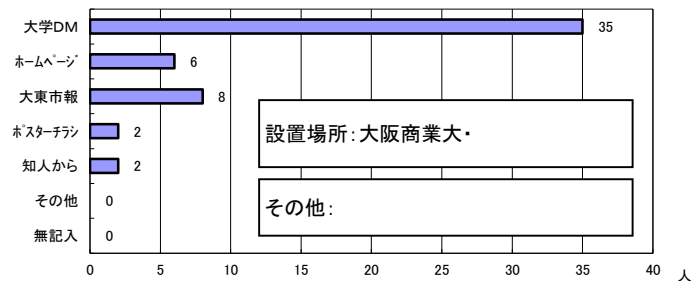
Q 2. 今回初めて？

はい	6 名	13 %
いいえ	42 名	88 %
無記入	0 名	0 %



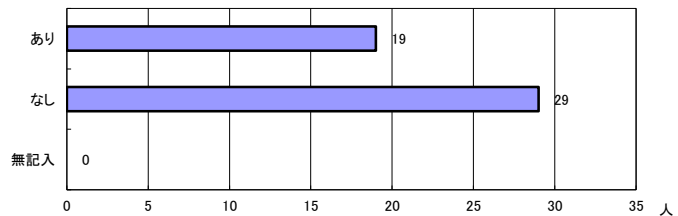
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	35 名	66 %
ホームページ	6 名	11 %
だいたい市報	8 名	15 %
ポスターチラシ	2 名	4 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

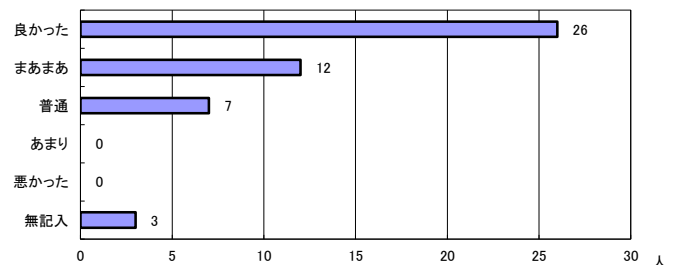
あり	19 名	40 %
なし	29 名	60 %
無記入	0 名	0 %



大阪経済大・奈良先端科学技術大学院大・大阪商業大・
同志社大・帝塚山大・大阪公立大・

Q 5. 講座の感想

良かった	26 名	54 %
まあまあ	12 名	25 %
普通	7 名	15 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	3 名	6 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

行政の取り組みと現場のGapを埋める取り組みをお願いしたいです。

地域防災に関して詳細なアンケート実績に基づく講義大変解り易く説得力がありました。防災の必要性を再認識しました。

大東市も宜しく。

仕事で関わることがあり、非常に興味深かったです。今後のご研究楽しみです。ありがとうございました。

防災意識を再確認しました。

テレビで見る避難所の風景は30年前と変わらず。また一度も避難したことがないので避難所に避難するのは非常に不安があります。

今まで家屋倒壊などの中から助け出された方は消防や警察、自衛隊などが一番多いと思っていました。近隣住民なんですね。いざとなったらご近所の力が大切なんですね。日頃からお付き合いや避難情報の共有が大切ですね。ほぼ対策をしていないと言えるので反省しました。

①Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Action（改善）の定期的チェック。

②Pの前に自分達で見て歩くこと。

計画だけで上記無が多い。

防災課題について知ることができたのがとても良かったです。他の防災関連の講座ではあまり聞いたことが無かったように思います。

防災は自助が大事ということがよくわかった。明日は防災訓練があり必ず参加して今日の講義を参考にしたい。

若い女性の先生（静岡??）で私の亡くなったおじいちゃんが鳥取出身だったので、話し方が（鳥取にいた先生なので）話し方がとても似ていて（鳥取弁がうつったのかな??）おじいちゃんは16年前に亡くなりそばにるように感じ「ウルウル」きました。声が通って聞き取りやすかったです。

防災における「自助」「共助」が非常に重要であると感じた。

大変参考になりました。防災意識を強くして生活していきたいと思いました。

色々なお話が聞けて良かった。（先生の住んでいらっしゃる場所の実話が聞けて）

次回期待します。

今回は都市部でのデータを中心に話をいただければ田舎と都市の違いがわかるのかなと思う。

色々な課題を丁寧に調べておられ大変参考になりました。私の町内でもよく調べてみたいと思います。サービス付きの高齢者住宅の防災について時間が少なく（足りなくて）少し残念でしたが、熱心な講義をありがとうございました。

地域支援システムが大切であると感じた。それにはまず「自助」が大切でありその次に「共助」が大切であると思います。ひとりひとりの自助の上に共助があると思います。公助は別のルートで別の動きで全体を見るシステムがあればいいなと思います。大東市の51地区の自主防災組織はすばらしいなと思いました。

1. 自主防災組織の「防災」の範疇はどこからどこまででしょうか？

2. 東日本大震災の中学校の屋内運動場とは何ですか？体育館ですか？

印象“まあまあ良かった”

計画を立ててもその通り行くかどうかは実際地震が起きないとわからないのは皮肉なところ。そう「想定外」の言葉、計画通りにうまくいくとは思えない。避難するかは自分で決めます。

防災意識について、自治体と住民のミスマッチがある。自助・共助が今後の中心で公助は期待薄と感じました。鳥取は自治体主体のことが多く高いレベルと思われ、全国的にはかなり低いと思いました。

日常生活の中で「自助」が一番大事であると実感いたしました。近所の皆さんとコミュニケーションが必要でその方法など考えて生活する。

防災も様々で具体的防災対策は難しい。

サービス付きの高齢者住宅が多く運営されていますが、看取りサービスはなく、介護付き老人ホームでないで死後迄お世話を受けられません。サービス付き高級老人ホームが多く建築されていますが、高齢者向けは中途半端。

防災に関しては自治体レベルよりも小さなコミュニティレベル計画をたてる必要があると思います。しかしながら、誰が手を上げるかということが大きな問題になると考えられます。この辺りは永久的に解決できないのでは？

防災については色々と課題があることがわかった。

印象“普通”

レジュメの順番と説明の順番が前後している部分があって少しわかりにくかった。「災害図上訓練」というものを初めて知りましたが、しっかりやると防災意識が高まりそうと感じました。震動予測地図を見えます。

①鳥取県の防災の話ではなく、大東市の防災の話を聞きたかった。

②話の内容がレジュメと前後することがありレジュメが見にくかった。（ページ数を入れ説明する方が良かったと思います）

質問の時間がなかった。

アンケート調査結果にあったように私自身避難所について不安に思っている。特にスペースが少ない（狭い）、プライベートな空間が確保できない、などが不安でなかなか避難所にいけない。

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

防災意識が、自治体でさえ災害発生時への取り組みが十分でないことがわかりました。従って災害発生時には個人としての行動をそれなりに考えておく必要があるなと改めて認識しました。ありがとうございました。

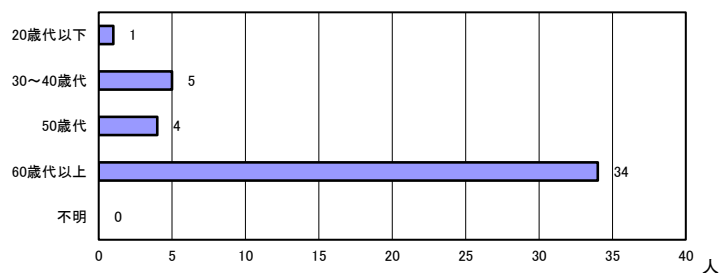
災害と高齢化、かけ算でダメージも大きい。何かできることをしないとと思った。

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「学生がチャレンジした幼稚園DX」

令和6年6月1日実施
山田耕嗣先生
回答数/出席数 44/51名

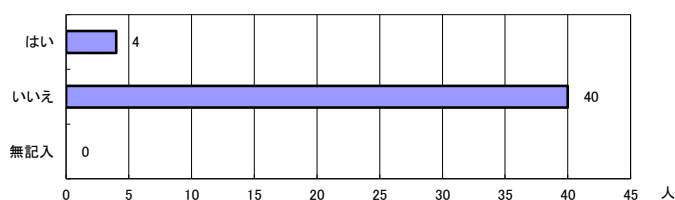
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	5 名	11 %
50歳代	4 名	9 %
60歳代以上	34 名	77 %
不明	0 名	0 %



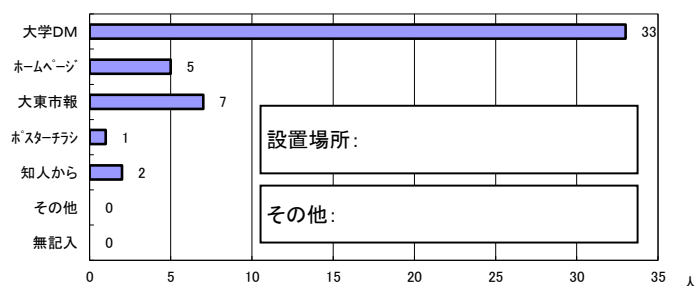
Q 2. 今回初めて？

はい	4 名	9 %
いいえ	40 名	91 %
無記入	0 名	0 %



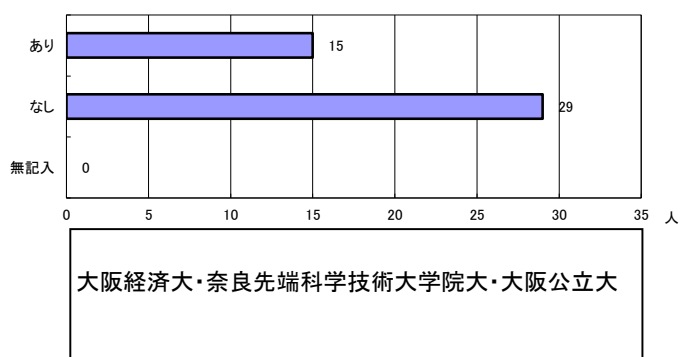
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	33 名	69 %
ホームページ	5 名	10 %
だいたい市報	7 名	15 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



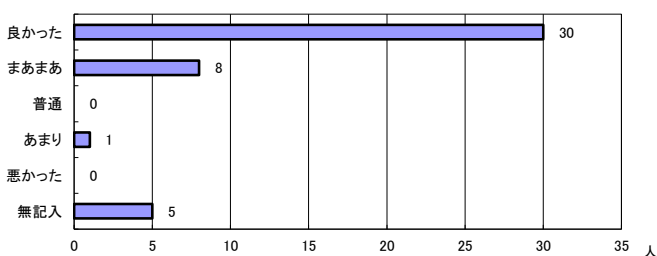
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	15 名	34 %
なし	29 名	66 %
無記入	0 名	0 %



Q 5. 講座の感想

良かった	30 名	68 %
まあまあ	8 名	18 %
普通	0 名	0 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	5 名	11 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

私も習いたい。どんな人がキントーンに向いているのでしょうか？産大に入学しないと習えませんか？よくく
るみ幼稚園と出会えましたね、素晴らしい！

日常の行動をシステム化でき、良い事例だった。今後の発展を期待します。

実学に力を入れておられる様子がわかりました。大変面白い取り組みと思います。ベンチャー立上げもして欲
しいですね。

ノーコードツール「キントーン」とIoT機器との組合せによる幼稚園DXの取り組み事例は大変興味深く聞かせて
いただきました。

日常的な簡便な業務にキントーン（システム）導入するには便利そうです。但し、大学生には本格的なプログ
ラミングの基礎は身につけて欲しい。

パソコンからWindows変化の時代現役で仕事をしていました。今回キントーンとかWindowsに変化時代のような
内容でした。

馴染みのあるCMやイラスト、写真、吹き出しマークでのレジュメなどわかりやすい説明で理解しやすかった
です。（←映像も）人手不足の幼稚園でうまくシステムを開発・導入していて働いている方、保護者共に負担
が減っていてすごいと思いました。「キントーン」って言葉しか知らなかったの知るキッカケとなってよ
かったです。

Kintoneは聞いたことがあります。2021年5月から職場で導入されたKincone(出退勤) も近いものなのかなと思
い聞いていました。ありがとうございました。

映像を多様化されてわかりやすかったです。

キントーンのコマーシャルは見たことがありますが、キントーン（コードレス）で色々なことができるので
すね。初めて知りました。

私の孫の幼稚園の預かり保育のお迎えに行っていました。最初は帰り支度をさせたら先生に伝えて名簿に
チェックをしていましたが途中からチェックではなくカードでできるようになり、名前を探さなくてよくな
り簡単になりました。いろんな所でデジタル化が進んでいるんですね。

学生の実験例、初めて知った。

良く解り楽しかった。キントーンに興味をもった。

映像があって理解しやすかったです。

講義の内容はよくわかったのですが言葉の意味が分からない。DX、キントーン、IoT etc…説明が欲しい。

大学の教をを社会に生かしている点素晴らしい。今後も続けて欲しいです。

使いやすい仕組みを作るのにキントーンを使ってできること。私も造ってみたいと思いました。

とても面白かったです。他にも事例を知りたいです。

預かり保育のシステムを見て関心いたしました。孫も5人いっているので頼もしく見ていました。システム化が楽し
みです。

印象“まあまあ良かった”

安全・安心なシステムと労働環境がより良く働き易く今後に期待いたします。

顔認識はいいですね。（でも講座としては難しい）でも変わって行くのを覚えていく。

キントーンを活用した情報システムが幼稚園で使用されていることが知らなかったの勉強になった。レジュ
メもページ数が入り、レジュメ通りに話をされわかりやすかった。

日本は未だに労働集約型の労働環境が多く存在していると思います。労働人口の減を考える場合にDX化は非常
に有効かつ必要であると思います。多分野への適用についても期待しています。

資料の作成が大変わかりやすく作成されていました。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

宣伝やビデオがあり退屈な講義だった。

印象“悪かった”

印象“無記入”

ノーコード（プログラミング不要）でシステムが作れるなんて驚きました。また、アマゾンで簡単に手に入る部品だけでシステムを完成させたことは素晴らしい。

ノーコードで情報システムが作成できるのは時代の推移による結果で驚きである。

大変良い取り組みでした。今後もさらに進めて下さい。

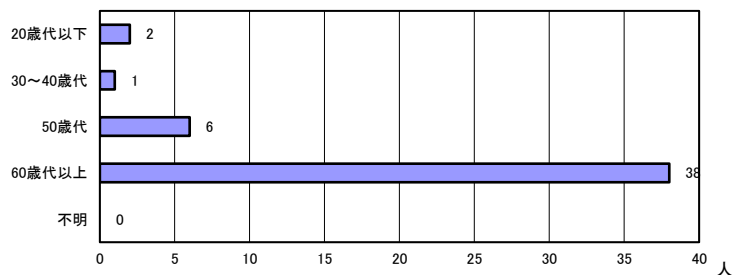
幼稚園DX、色々なところでシステムを導入したり改善、効率化が進んでいることを知りました。DX、Kintoneの言葉すら知らなかったので時代遅れの人間かもしれません！顔認証など進化していますね。先生は社会、一般企業にも勤められた経験もあり、より実用的な事を学生に教えたり育てられていますね。

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「自動車のボディエレクトロニクス分野の制御技術」

令和6年6月8日実施
田代勉 先生
回答数/出席数 47/49名

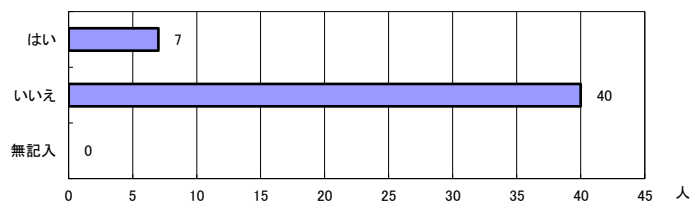
Q 1. 年齢

20歳代以下	2 名	4 %
30～40歳代	1 名	2 %
50歳代	6 名	13 %
60歳代以上	38 名	81 %
不明	0 名	0 %



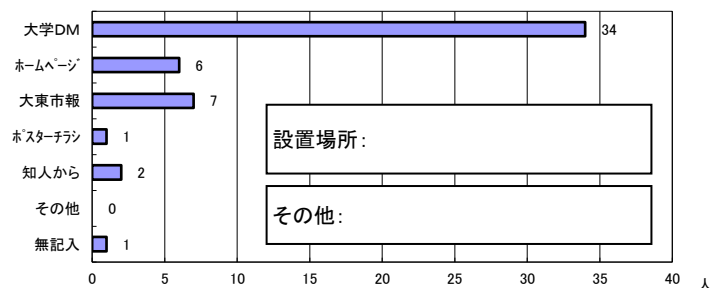
Q 2. 今回初めて？

はい	7 名	15 %
いいえ	40 名	85 %
無記入	0 名	0 %



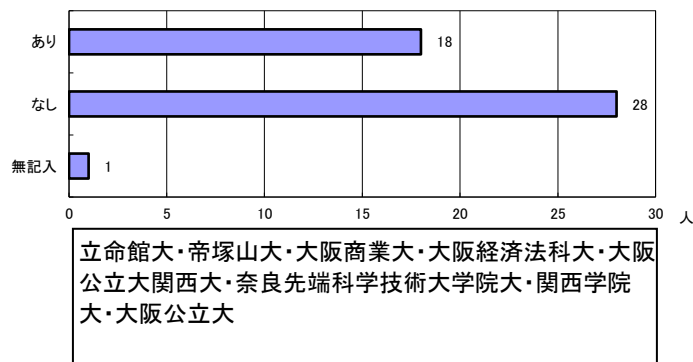
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	34 名	67 %
ホームページ	6 名	12 %
だいたう市報	7 名	14 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



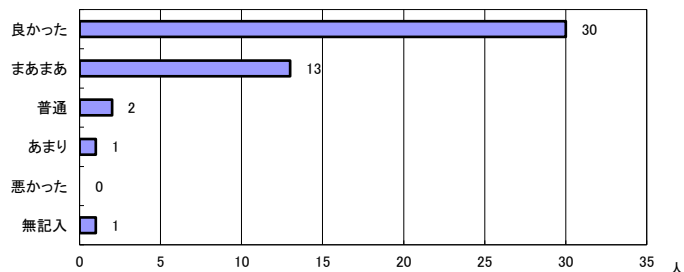
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18 名	38 %
なし	28 名	60 %
無記入	1 名	2 %



Q 5. 講座の感想

良かった	30 名	64 %
まあまあ	13 名	28 %
普通	2 名	4 %
あまり	1 名	2 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

つい最近も子供がウィンドウに首を挟まれた事故が発生した. 今日この研究が完成すればこういう事故が無くなりますか?

あまり考えてなかったパワーウィンドウの構造が非常によくわかった. (簡単な構造ではないのだと言う事)

図示資料は理解しやすい.

①パワーウィンドウのモーターが動いている動画が見たかったです.

②今の自動車のニッチな部分が勉強できて楽しかったです.

自動車は技術の結晶ですね. 楽しかったです.

パワーウィンドウの制御はかなり難しいシステムだと感じた.

他にも研究されている制御技術を教えて下さい. 保護検知だと誤検知が問題になるが制御するには新しい考えですね.

ボディエレクトロニクスという耳慣れない言葉だが車載技術の進化には驚いた.

パワーウィンドウについて色々わかりました. エレクトロニクス分野にも少し興味がわきました.

パワーウィンドウシステムの導入の説明がわかりやすかった.

普段何気なく使っている技術に改良・改善を加えるために様々な課題や問題があることに驚くと共に興味深かったです. 特に文系でしたので物理的、数学的な要因で色々研究課題を解決されていることに感じました.

安全設計の要素技術として興味深いものでした.

大変楽しく聞かせて頂きました. 車の中でも身近なパワーウィンドウシステムについての説明で面白くて良かったと思います.

挟み込みがあった場合、下がるようなシステムがついているのに、先日のように2歳のお子様が亡くなるようなことがなぜあったのか不思議です. 検出出来なかったのでしょうか. 最後に挟み込みがあったらすぐ下がるようなシステムになるよう研究が進めばいいなと思いました.

ずっと車に乗っているが、パワーウィンドウのシステムに少しでもわかった様な気がする. 高度な技術開発のお陰で安全に乗れている気がする.

ボディエレクトロニクスという領域があることを初めて知りました. ワイパーも進化していることがよくわかりました. 動画がわかりやすかったです.

普段あまり考えなかった様な所にも大きな課題があることを認識させられました.

とても楽しく聞けました. 自動車はこういう風に日々研究実験しながら進歩しているのだとわかりました.

車のこと知らなかったので良い勉強になりました.

テーマとしては派手さもなく面白くもない話ですが地道な研究で結構楽しめました. もう少しストーリーがスッキリしていると良いですね.

印象“まあまあ良かった”

パワーウィンドウについて理解を深めた. 新技術で事故が無いよう期待します.

安全の向上になればいいですね.

理解出来ません…当方の能力の問題. ただ感じたことは便利は便利だなあ～車は部品の宝庫.

先日発生した子供さんの挟み事故の原因についての説明が欲しかった.

パワーウィンドウの主な機能と制御について、理解できてよかった.

ボディエレクトロニクスという言葉が理解出来ました. 改良・改善が大変であることが、又、重要であると思いました.

システム調整の難しさはよくわかりました. (少し理解しにくいところも…)

異物挟み込み検出に関してはドア(枠)の製造精度や経年劣化とも密接に関係し難いように思いました. なお、モータの過負荷検出(電流値)やテンショナー等が採用されることは無いのでしょうか?

シャッターの挟み込みも危ないですね.

40年以上自動車に乗っているので、手動から電動に変化は実感しているが、常に安全を最優先と考えていることが理解出来ました.

車、身近なものでよくわかった.

印象“普通”

普段何気なく使っていたパワーウィンドウだったが、挟み込みの検出及び作動させる仕組みが良く理解できた.

資料内容が難しい.

印象“あまり良くなかった”

理論よりもなぜ先日おきた子供の死亡事故がどうして防げなかったかとその対策等の方が知りたかったです. 学生でない一般人にデータや数式はどうでもいいかな…

印象“悪かった”

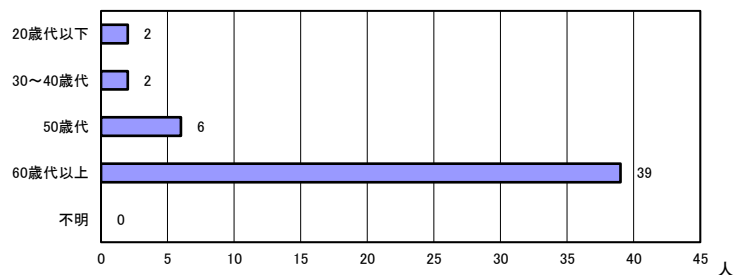
印象“無記入”

受講者アンケート 集計結果《第2回目》
「AIでカーオーディオの感性を予測する」

令和6年6月8日実施
阪本浩二先生
回答数/出席数 49/54名

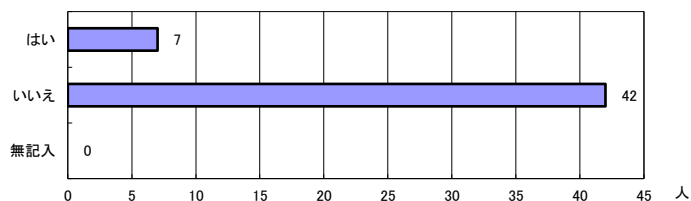
Q 1. 年齢

20歳代以下	2 名	4 %
30～40歳代	2 名	4 %
50歳代	6 名	12 %
60歳代以上	39 名	80 %
不明	0 名	0 %



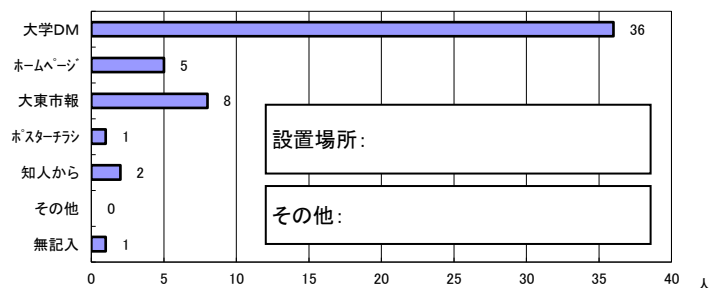
Q 2. 今回初めて？

はい	7 名	14 %
いいえ	42 名	86 %
無記入	0 名	0 %



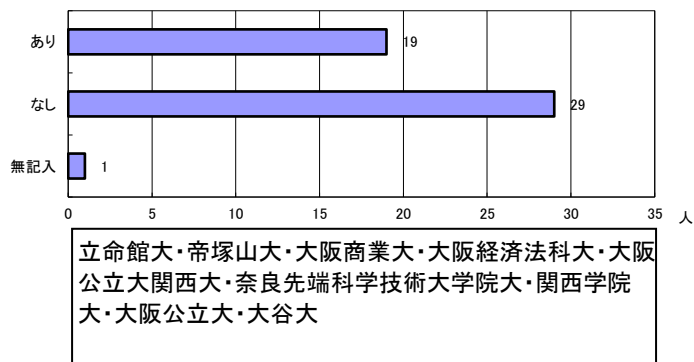
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	36 名	68 %
ホームページ	5 名	9 %
だいとう市報	8 名	15 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	2 名	4 %
その他	0 名	0 %
無記入	1 名	2 %

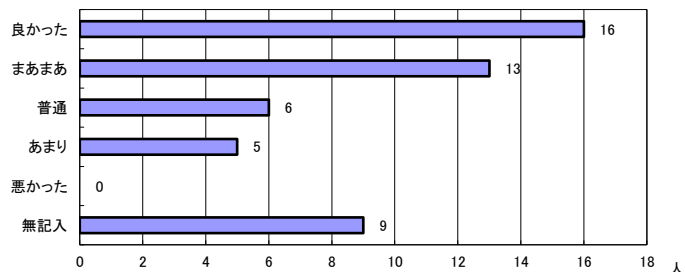


Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	19 名	39 %
なし	29 名	59 %
無記入	1 名	2 %



良かった	16 名	33 %
まあまあ	13 名	27 %
普通	6 名	12 %
あまり	5 名	10 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	9 名	18 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

非常に難しい話ですがうまくまとめて説明されたので、それなりに理解できました。
講義が難しすぎてよく理解できなかった。
AIで色々なことができるのですね。
教授の話が分かりやすく頭に入りやすかったので講義を受けやすかったし、楽しむことが出来ました。
大変勉強になりました。内容は難しい点もありましたが良かったと思います。
何も考えずに聴いていたカーオーディオですが、こんなに色々研究されているのですね。
特になし。あまり専門的な講話に理解がついていかず…ありがとうございました。
音響目標設定のイメージがわかりました。
実際に音源を鳴らした。(実演を用いた)説明を入れた。楽しさ、凄さが伝わったと思う。
音響設計前後の音楽サンプルをデモで聴きたかった。

印象“まあまあ良かった”

想像以上、少し難しかった。
音の差の違いが分からない当方の耳の問題。聞こえるってことはこれだけのことが耳とAIの間でやり取りされていることを今日学んだ。
感性予測について、人が感じる音の大きさ許容限についてはラウトネス (ISO532) が基本ベースであることが理解出来た。総合的な感性予測と自動設計の相間関係と予測がある程度理解出来た。リアライゼーション出来たらいいなと思った。
高いノイズは不快、低いノイズは不快に感じない。駅の近くに住んでおり、レールの継目、ポイントの騒音に悩んでおります。
オーディオ音響の感性的価値を良くするためにいろいろな要素を細かく見て音響設計して行かれる様子がわかった。(少し難しかったが…)
設計パラメーターは具体的にどんなものがあるのでしょうか。よくわかりませんでした。
AIで感性を予測できるのか？今回の講座で段階を重ねると可能だと思いました。

印象“普通”

少し難しかったが音楽の迫力感の予測がわかりやすかった。
よくわかりませんでした。安全運転な人の役になることを期待します。
「え〜と」が多い。資料が難しい。
聴覚を含む知覚については、対象となる人の経験によっても大きく異なり、一義的に評価するのは難しいように思いました。例えばある程度の年代より上の人にはデジタル音よりもアナログ音が良いというように。
今の車内の音響がこの様な設計になっているのかどうか。(車種・メーカー)との比較なのかどうか。

印象“あまり良くなかった”

データに時間をさくよりは結局は実際AIによってどう変わるかの事例を知りたかった。グラフより理想とする音がどう違うかをその音を聞かせて示した方がいいのでは…
良くわかりませんでした。
内容が難しかった。
全体の講義の流れが理解出来なかった。
良く分からなかった。

印象“悪かった”

印象“無記入”

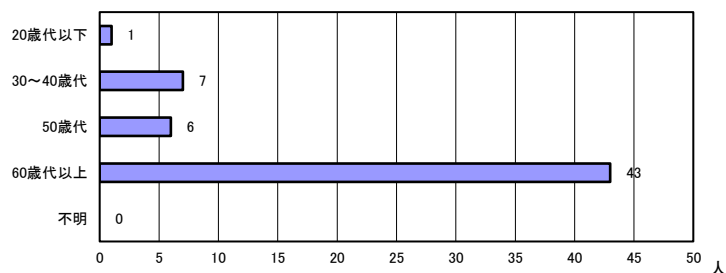
図示資料は理解しやすい。
非常にニッチな研究ですね。自動車の走る・曲がる・止まるの特性にいかに関係するのか、それかAIの感性予測との関係のようですが、いまいわかりませんでした。自動車の安全運転へのご貢献ありがとうございます。
普段から感性を高めなければわかりづらい内容ですね。
音の大きさのデモのところで音が流し出されたようだが聞えなかった。内容が少し難しかった。
感性の数値化による予測が想定できるのがこれの深化は異なるAIの実用・活用に繋がると感じた。
AIの高性能化によってより人間の感性に近いカーオーディオが誕生することに期待したい。
AI技術は様々な分野で応用されていくとは思いますが、人間の感性や感覚を予測評価することは出来ても新しい創造・創作は人間しかすることが出来ないと思います。そういう人間とAIがうまく融合できれば豊かな社会が生まれると思いました。

受講者アンケート 集計結果《第1回目》
「スポーツ漫画から学ぶ
「ここ一番！」の緊張を和らげる方法」

令和6年6月15日実施
谷本英彰 先生
回答数/出席数 57/60名

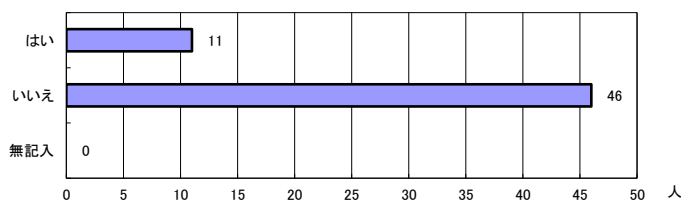
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	7 名	12 %
50歳代	6 名	11 %
60歳代以上	43 名	75 %
不明	0 名	0 %



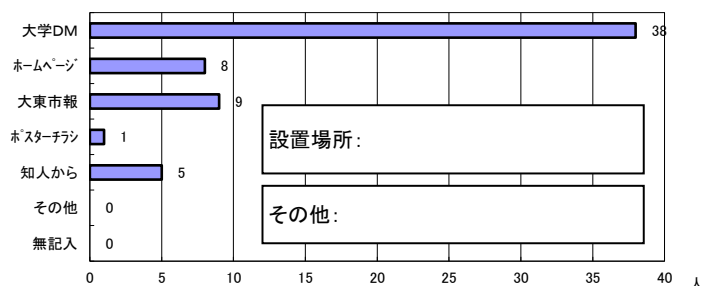
Q 2. 今回初めて？

はい	11 名	19 %
いいえ	46 名	81 %
無記入	0 名	0 %



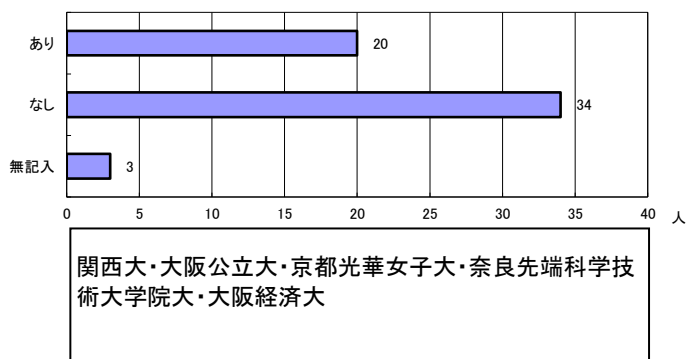
Q 3. 情報源（複数回答）

大学DM	38 名	62 %
ホームページ	8 名	13 %
だいたい市報	9 名	15 %
ポスターチラシ	1 名	2 %
知人から	5 名	8 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



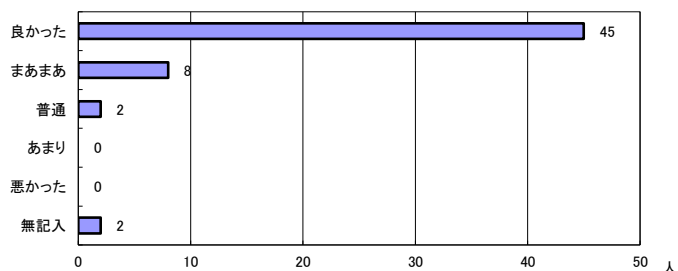
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	20 名	35 %
なし	34 名	60 %
無記入	3 名	5 %



Q 5. 講座の感想

良かった	45 名	79 %
まあまあ	8 名	14 %
普通	2 名	4 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	2 名	4 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

楽しくわかりやすい、良い講義でした。習慣って大事だなと思いました。“センスがない”と思ってあきらめてたことを磨いていこうと思います。

メンタルトレーニング（集中心）について良く理解出来た。

自分自身は年もと集中してすることは無くなったが、孫には教えることは出来そうです。本当に良かったです。

今日の授業で集中力の低下を認識しました。睡眠時に複式呼吸を行っております。

私事ではありますが、朝食時にNHKニュースをみながら新聞を読んでいます。多重タスクを課しています。

これからスポーツを見るときは選手はこういうトレーニングを日々やっているのだと思いながら見るようになります。練習だけではないのですね。芸術分野でも当てはまりますか。

スポーツをする上で参考になりました。ありがとうございました。

集中力を高めるためにメンタルスキルを磨くことは重要であるが、実力発揮には技術と体力とメンタル力の3つが揃ってこそ実現できることと再認識しました。

漫画での説明と共に解説されていたのでとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。

リラックス法や集中力のトレーニング法を何種類か紹介されていて3種類実践することができてやり方が分かったので良かったです。残像が残るトレーニング、面白かったです。この頃集中力が落ちてきているのでトレーニングしてみたいと思います。漫画の説明でわかりやすかったです。

自分では集中力のある方だと思っていたのですがグリットエクササイズをした時にあまりに出来なくて、自分で思っているほど集中力がないことに思い知りました。

①今後も同講座の継続を希望いたします。

②スポーツ界の女性参加増となってきた心・技・体→「パワハラ」改善策P.D.C.A.

③カタカナ表現→日本語も必要。

日々の生活の中では何かと集中できる状況を作り出せることが難しいのですが、少しでも今日学んだトレーニングを活用しつつ、集中力を高めていきたいと思いました。

「ここ一番」というときに「集中する」のではなく緊張を和らげる方がいいのでしょうか。若くはつらつとされていて、先生のお話を聞いているだけでも元気が出ました。

好きな漫画（スラムダンク）を用いて、集中についてわかりやすく教えて頂きました。心・技・体すべてが大切だとわかりましたが、日常生活でリラックスして行こうと思います。

集中力は難しい。年と共に薄れていく。リラックスするのも今回のお話とても良かったです。今からでも練習あるのみですね。頑張れます少しでも良くなるように！！

スポーツ漫画の具体例として、バスケットボールが取り上げられていたのが世代を表していると思います。私（70才代）では、まずスポーツ漫画＝野球以外は考えられませんでした。

集中力UPの話が役立ちました。

スポーツメンタルな部分分かりました。

面白い講義でした。集中力を高めるのに利用してみたいと思いました。

集中力も訓練で高められることが練習でわかったのが良かった。

普段集中もリラックスもなく過ごしているが大事な事だと認識した。今日トレーニングして集中も出来ない自分にがっかりした。4年生の孫が我が家に来たらいつもハイキューの漫画を見ているが、私は全く観ていなかったのが今日の講義を聴いてしっかり観ようと思った。この年で発展も改革もないと思っていたが意識を変えようと思った。

普段何気なく身に付けたい集中力についてわかりやすく説明していただきました。日々の生活に取り入れてみたいと思います。ありがとうございました。

わかりやすかった。強いチームとは技・力だけではないトレーニングしていることを知れた。感心しました。

集中の方法：知りませんでしたので実施したい。家族にも。

好き嫌い名前でやる前から負けてしまう。これらを克服する方法。参考になって良かった。

知っている漫画を使用してのわかりやすい説明…良かったです。メンタル・技術・体力と無理なく生かし今後の人生を歩みたいです。今日が一番若い日です。心にしました。

私もスポーツ（バレーボール）をしています。すごく緊張・リラックスそしてプレーの失敗などどうしたら良いのかかわかった。失敗を追求するのではなく次の前向きに進むのが良いとわかった。色々な面でリラックスする方法がよくかった。

メンタルトレーニングという言葉は聞きますが、どういう風にトレーニングするのかよくわかりました。練習でそれは高めていけるのだと～孫がスポーツをしているのでこのチャートを伝えたいと思います。スラムダンク読んでみようかな？非常に興味深かったです。

メンタルトレーニングにおいて集中の練習をした方がよかったのか。なるほど…日々の訓練も…

具体的な内容を示されたので大変素晴らしかった。今後の参考にしたい。

セルフでのリラクゼーション方法や様々な側面からの集中力UPの理論を聞くことができ大変になりました。

非常に役に立ちました。ありがとうございました。

印象“まあまあ良かった”

応援は迷惑だと思っている人もいるんですね。（集中できない要因になっているなら）「皆さんの応援が力になりました」嘘か！あの言葉はなんだ！

受験勉強の際部屋の照度は下げスタンドで机の上だけ照度を上げたりしていました。入力情報の量を低減することも重要かと思いました。そういうことだったのかと。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

大変楽しくしかも参考になりました。スポーツが好きな私にはわかりやすい内容でした。

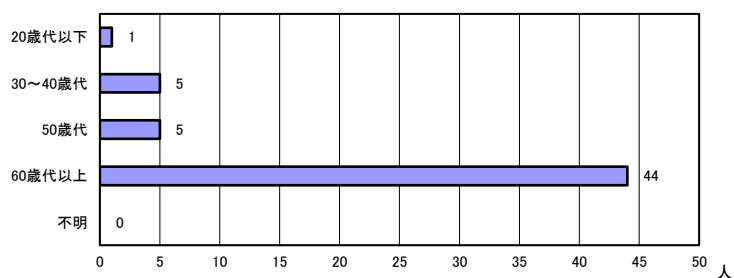
受講者アンケート 集計結果《第2回目》

「大地のめぐみ
ー植物のもつ不思議な力を生活に取り入れるー」

令和6年6月15日実施
山田啓次 先生
回答数/出席数 55/67名

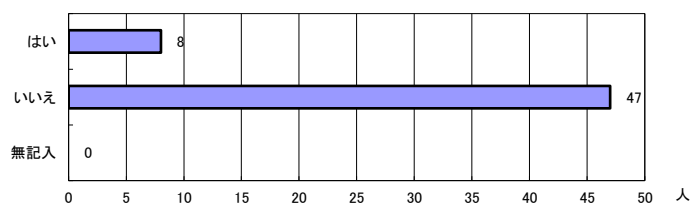
Q 1. 年齢

20歳代以下	1 名	2 %
30～40歳代	5 名	9 %
50歳代	5 名	9 %
フィト:60歳代以上	44 名	80 %
不明	0 名	0 %



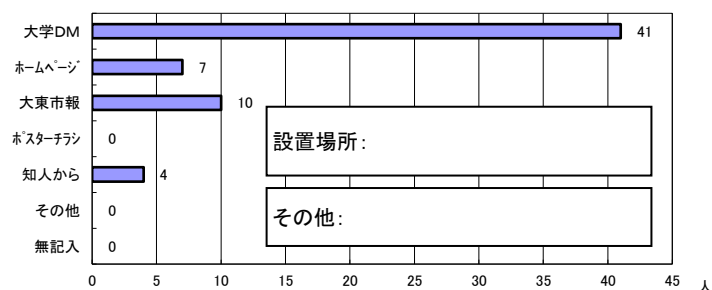
Q 2. 今回初めて？

はい	8 名	15 %
いいえ	47 名	85 %
無記入	0 名	0 %



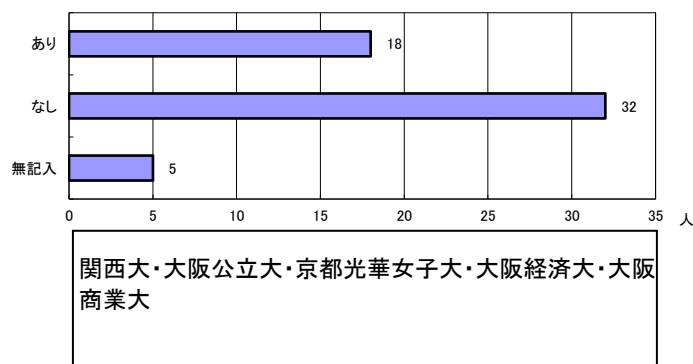
Q 3. 情報源（複数回答）

森林浴、大学DM	41 名	66 %
ホームページ	7 名	11 %
だいたう市報	10 名	16 %
ポスターチラシ	0 名	0 %
知人から	4 名	6 %
その他	0 名	0 %
無記入	0 名	0 %



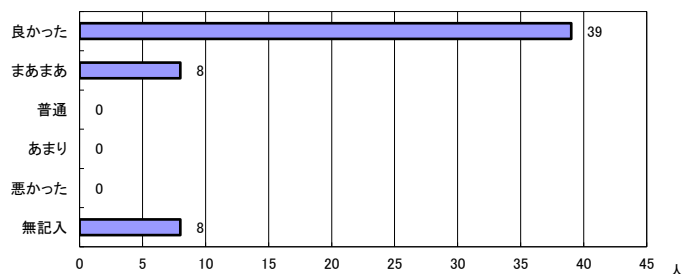
Q 4. 他大学の市民講座の受講経験

あり	18 名	33 %
なし	32 名	58 %
無記入	5 名	9 %



Q 5. 講座の感想

良かった	39 名	71 %
まあまあ	8 名	15 %
普通	0 名	0 %
あまり	0 名	0 %
悪かった	0 名	0 %
無記入	8 名	15 %



Q 6. 感想・意見

印象“良かった”

先生のお人柄たっぷりの講義でとても楽しかったです。また、どこかで聞いてみたいと思いました。

面白く良くわかった。

今日はフィトンチッドという言葉を知えた。自分を守るために他の植物を成長させない成分の香りを出すのですね。ビックリです。

エッセンシャルオイルの楽しい話、楽しく勉強になりました。

化粧品は高いもの程効果があると思っていたが、ほぼ水だということを知った。

幅広い活動をされていて、大変刺激をいただきました。ありがとうございました。

フィトンチッドの効用のみならずその精製方法等まで具体的に話して頂き興味深い内容でした。

精油の話は楽しかったです。クリームやスプレーを作りに行ったことがあるので、とても興味深かったです。ありがとうございました。

アロマのお話とても良くわかりました。自分もジュウヤク（十薬）で化粧水を作って使っていますので今日のお話はとてもよくわかりました。プログラミングは私もして欲しいと思いました。又、機会を作っていただけたら嬉しいです。

現場での“材料、作り方”映像は理解しやすい。

香りは好きです。とてもリラックス出来ていいです。わかりやすく説明いただきとても良かったです。檜の香りありがとうございました。とてもいい香りが教室にしていました。

エッセンシャルオイルについて知識が増加しました。アロマクラフトの具体的なレシピを提示していただき興味深く拝聴いたしました。薬事法・注意事項は重要ですね。

多様な活動の話が興味深かったです。

すごく面白く興味深く聞きました。

植物がもつ効能を利用した事例が良かった。今後の日常生活に活用したいと感じました。

植物の神秘的な力があることが知れて非常に有意義な講座だった。

植物の持つ力について学習させていただきました。リラックスするためには精油等を利用して日々効果をあげるのもいいなと思いました。楽しかったです。

実物を交えた授業で楽しかったです。植物（自然）から教わることも多いと日々感じています。ありがとうございました。

先生の経歴が多彩で関心。その根本は知ること楽しいという事。内容は勿論私の地元熊野市やその近辺のじゃばらやひのきが材料となっており親近感がわきました。

テーマが大きく日々の生活に取り入れ、考えるきっかけになった。

植物の役目、癒し、その他の役目をしっかり果たしており、説明が大変面白かったです。

森林浴、アロマ蒸留水が心、体のリラックスが出来るのが良くわかった。蒸留器を買おうかなと思っています。イライラした生活をしなく、リラックスした人生を送って行こうと思った。

アロマオイルの再発見。

楽しいお話でした。

良かったです。

勉強という難しいことではなく面白かったです。ありがとうございました。

大変面白かった。生活に役立つことのヒントを教えてくださいました。

「フィトンチッド」という言葉を初めて知りました。森林浴の機能の理由が分かったのでこれからもっと楽しみたいと思います。

植物のもつ精油の魅力を教えて頂いて日本古来から利用してきたこと、手作りの面白さが再度利用していることに繋がり改めて勉強になりました。

印象“まあまあ良かった”

結局買うのが一番安いってことですね。高齢者はプログラミングはどこで学ぶんですか？

研究結果を事業として実施されるところはすばらしい。

フィトンチッドというものが分かった。最近木製いす、机が大阪市図書館、府立図書館にあるのもこの効果を期待しているのかな。

印象“普通”

印象“あまり良くなかった”

印象“悪かった”

印象“無記入”

森林浴の香りの入浴剤を使っています。まな板は檜製です。玄関の花はいつも癒してくれます。

植物や精油にもともと興味があるので、話が聞けて良かったです。ヒノキやゆずの香りとても良い香りでした。精油の抽出方法が3種類あることを知らなかったので学ぶことができて良かったです。木製自動車すごいです。

講義を通じて学ぶことの楽しさを再認識させられました。先生も大変ユーモアがあり面白かったです。

先生のプロフィールを拝見させていただき工業高校卒業後実習助手をされ多方面にわたりキャリアを積んでこられ努力されたことがわかりました。大産大にいつ入学されたかがわかりませんでした。

- ・人なつっこい先生で親しみがわきました。

- ・精油：家で試してみよう。

- ・精油を絞るお手伝いをしたいです。

学ぶことは面白いなと思いました。ゆずの香りがとても良かったです。森林浴をしたくなりました。ありがとうございました。

一回目と同様に楽しく勉強出来ました。平常は考える機会もないことですが、今回の講座にて考えるきっかけができ良かった。

発 行 日 2024 年 7 月 23 日
発 行 大阪産業大学
 社会連携・研究推進センター 産業研究所事務室
 (社会連携・研究推進センター長 中山英治)
 〒574-8530
 大阪府大東市中垣内 3-1-1
 Tel : 072-875-3001 FAX : 072-875-6551